

白山市・野々市市・川北町地域 循環型社会形成推進地域計画

平成23年12月 策定

平成25年12月 変更

平成26年12月 変更

平成29年 3月 変更

白山市・野々市市・川北町

白山野々市広域事務組合

# 目 次

## 白山市・野々市市・川北町地域 循環型社会形成推進地域計画

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	1
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標	2
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	2
(2) 生活排水処理の現状	4
(3) 一般廃棄物等の処理の目標	6
(4) 生活排水処理の目標	9
3. 施策の内容	12
(1) 発生抑制、再使用の推進	12
(2) 処理体制	13
(3) 処理施設の整備	19
(4) 施設整備に関する計画支援事業	20
(5) 長寿命化計画策定支援事業	20
(6) その他の施策	21
4. 計画のフォローアップと事後評価	22
(1) 計画のフォローアップ	22
(2) 事後評価及び計画の見直し	22

## 添付資料

添付－1 一般廃棄物の排出抑制及び再生利用に関する目標値等の対比

添付－2 現有施設の概要

様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1（平成23年度）

様式1 添付資料

様式1 添付－1 人口、ごみ排出量等のトレンドグラフ

様式1 添付－2 地域内の施設の現況と予定（位置図）

様式1 添付－3 汚水衛生処理人口のトレンドグラフ

様式1 添付－4 生活排水処理構想エリアマップ（平成16年度版）

様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2（平成23年度）

様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

参考資料様式2 施設概要（熱回収施設系）

参考資料様式3 施設概要（最終処分場系）

参考資料様式5 施設概要（浄化槽系）

参考資料様式6 計画支援概要

参考資料様式6 長寿命化計画策定支援概要

# 白山市・野々市市・川北町地域 循環型社会形成推進地域計画

白山市

野々市市

川北町

白山野々市広域事務組合

平成23年12月15日

策定

平成25年12月26日

変更

平成26年12月26日

変更

平成29年3月24日

変更

## 1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名 白山市、野々市市、川北町  
面積 783.49 km<sup>2</sup>  
人口 166,944 人 (平成23年10月31日現在)

(内 訳)

市町村名	白山市	野々市市	川北町
面積 (km <sup>2</sup> )	755.17	13.56	14.76
人口 (人)	112,972	47,832	6,140



### (2) 計画期間

本計画は、平成24年4月1日から平成31年3月31日までの7年間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

白山市・野々市市・川北町地域 (以下、「本地域」という。) は、石川県南部に位置し、県都金沢市に隣接している。人口は(1) 項に示すとおりであり、野々市市は平成23年11月1日に市制に移行したところである。

白山野々市広域事務組合は昭和56年に設立され、以降本地域の一般廃棄物の処理を行ってきたが、平成10年の松任石川環境クリーンセンター (以下、「クリーンセンター」という。) の竣工により、ごみ焼却施設とリサイクルプラザでの全量中間処理体制に移行し、併せて本地域内及び周辺にある民間の資源化処理施設も活用して、資源化処理を図っている。

最終処分量は、中間処理により発生する焼却残渣、固化飛灰、破碎選別不燃物であり、減量化を図ってきたが、現有の最終処分場が平成27年3月に地元協定期間を終了することにより、新規最終処分場の整備を計画するものである。

新規最終処分場の整備にあたっては、一般廃棄物の排出抑制を図るよう普及啓発に努めることその他、これまで埋立処分してきた焼却残渣をセメント原料として資源化を図る等、最終処分量の低減に努め、併せて資源化率を向上することにより循環型社会形成の推進を図っていくものとする。

## 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 一般廃棄物等の処理の現状

#### ア 白山市と野々市市の処理の状況

平成22年度の白山市と野々市市の一般廃棄物の排出、処理状況は図2.1のとおりである。

総排出量は、集団回収量も含め、57,967トンであり、再生利用される「総資源化量」は10,362トン、リサイクル率は、17.9%である。

$$\text{リサイクル率} = \frac{(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後の再生利用量} + \text{集団回収量})}{(\text{ごみの総排出量} + \text{集団回収量})}$$

中間処理による減量化量は40,195トンであり、集団回収量を除くごみの総排出量の71.8%が減量化されている。

また、減量化・資源化処理後の最終処分量は、7,410トンであり、集団回収量を除く総排出量の13.2%である。

なお、ごみ焼却施設の余熱利用として「発電」と「場内給湯」を行っており、発電効率は14%である。

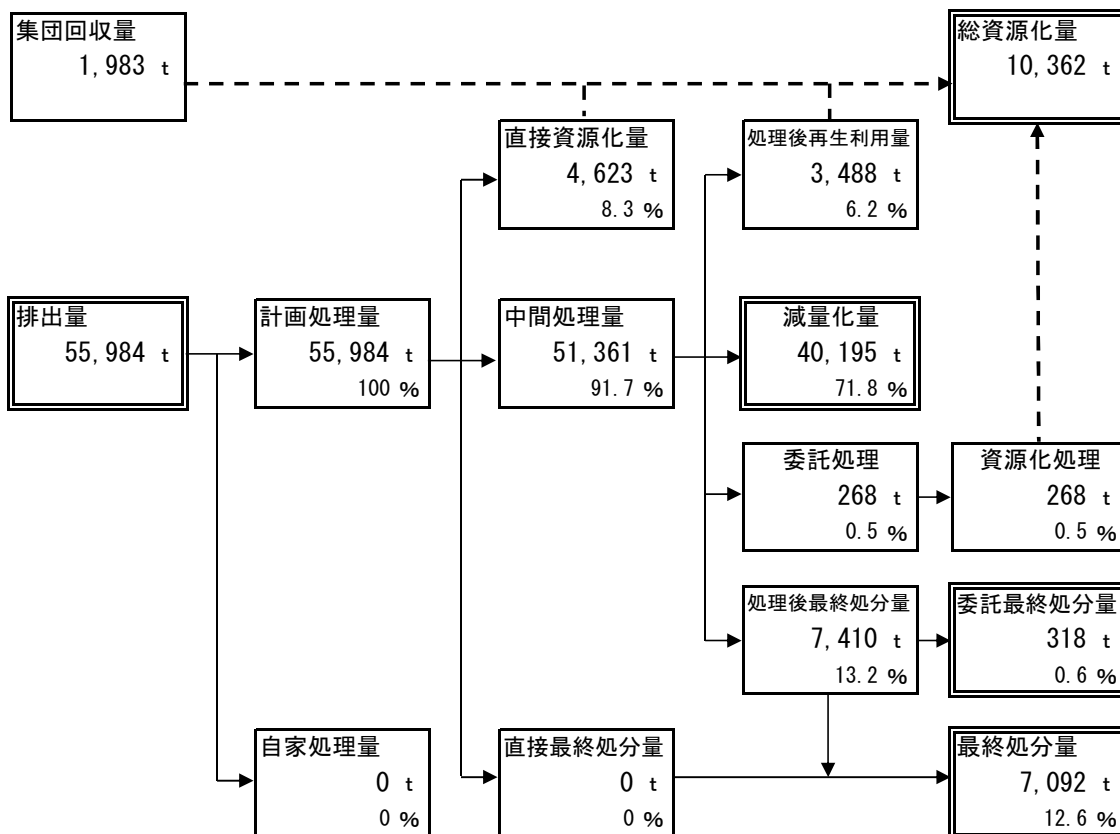


図2.1 一般廃棄物の処理状況フロー 白山市と野々市市（平成22年度）

イ 川北町の処理の状況 [追加]

平成22年度の川北町の一般廃棄物の排出、処理状況は図2.2のとおりである。

総排出量は、集団回収量も含め、2,376トンであり、再生利用される「総資源化量」は294トン、リサイクル率は、12.4%である。

$$\text{リサイクル率} = \frac{(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後の再生利用量} + \text{集団回収量})}{(\text{ごみの総排出量} + \text{集団回収量})}$$

中間処理による減量化量は1,478トンであり、集団回収量を除くごみの総排出量の67.1%が減量化されている。

また、減量化・資源化処理後の最終処分量は、直接最終処分量を含めて604トンであり、集団回収量を除く総排出量の27.5%が埋め立てられている。

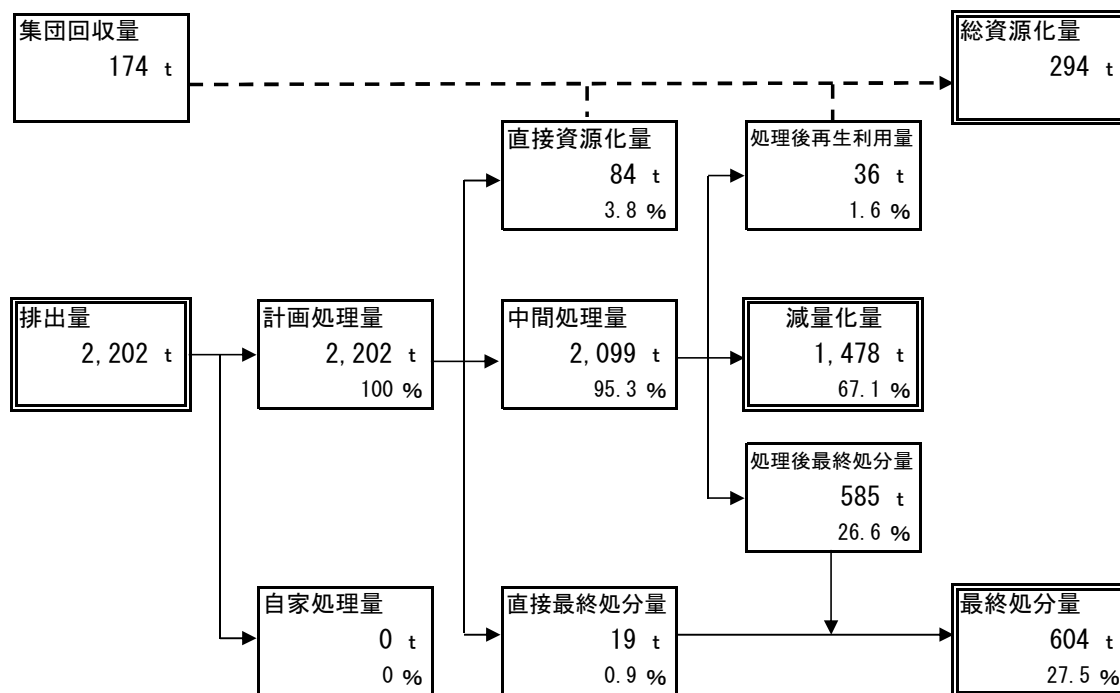


図2.2 一般廃棄物の処理状況フロー 川北町 (平成22年度)

(2) 生活排水の処理の現状

ア 白山市と野々市市の処理の状況

平成22年度の白山市と野々市市の生活排水の処理及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で159,966人であり、水洗化人口は144,548人、汚水衛生処理率は90.4%である。

$$\text{衛生処理} = \frac{(\text{公共下水道} + \text{集落排水施設等} + \text{合併処理浄化槽の各人口})}{\text{行政区域内人口}}$$

し尿発生量は1,504k1/年、浄化槽汚泥発生量は15,302k1/年であり、16,806k1/年を収集運搬、処理処分している。

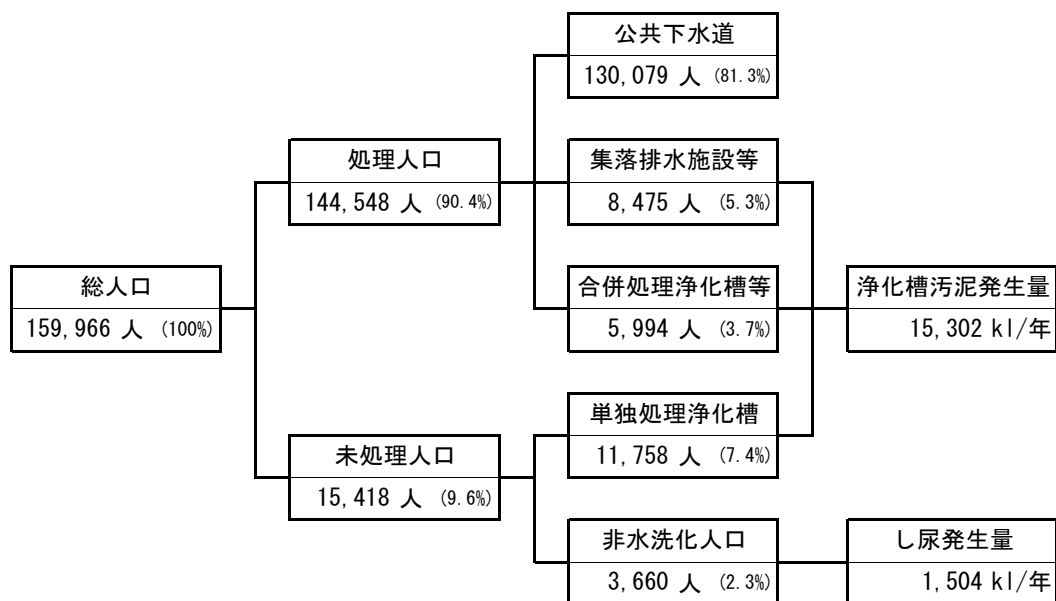


図 2.3 生活排水の処理状況フロー 白山市と野々市市（平成22年度）

イ 川北町の処理の状況 [追加]

平成22年度の川北町の生活排水の処理及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で6,107人であり、農業集落排水施設等や合併処理浄化槽等の整備を進め、水洗化人口は6,107人、汚水衛生処理率は100.0%である。

$$\text{衛生処理} = \frac{(\text{公共下水道} + \text{集落排水施設等} + \text{合併処理浄化槽の各人口})}{\text{行政区域内人口}}$$

し尿発生量はイベントで設置している仮設トイレより30kl/年、浄化槽汚泥発生量は1,490kl/年であり、1,520kl/年を収集運搬、処理処分している。

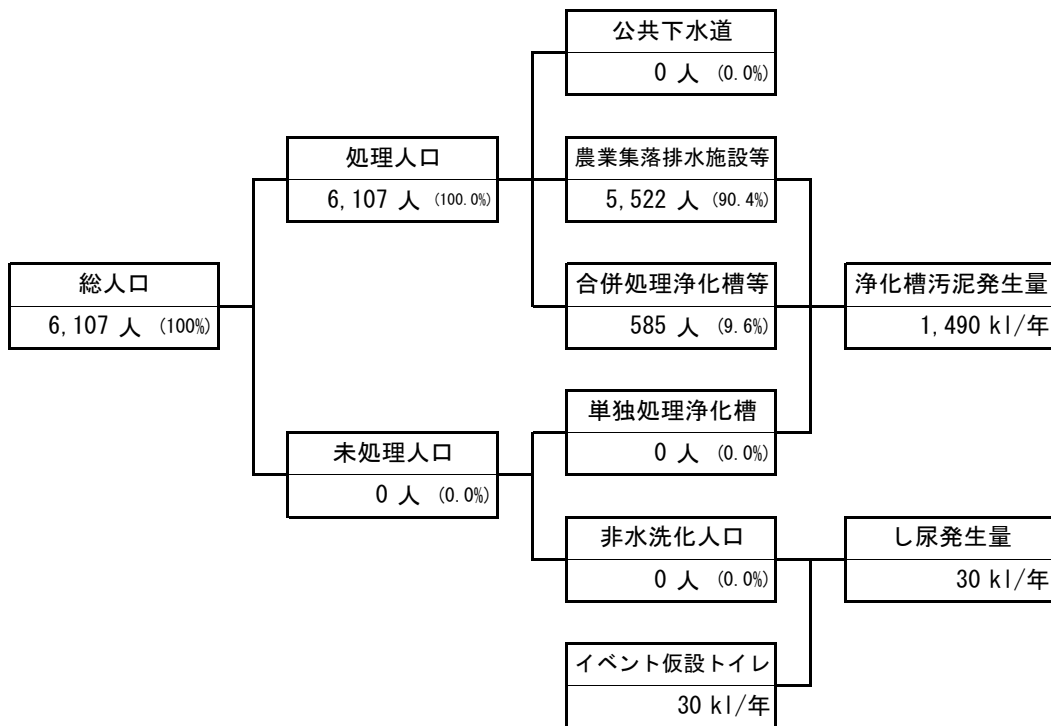


図 2.4 生活排水の処理状況フロー 川北町（平成22年度）



(3) 一般廃棄物等の処理の目標

ア 白山市と野々市市の処理の目標

本計画期間中においては、廃棄物の減量化、資源化を含め循環型社会の実現を目指し、表2.1のとおり目標値について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

また、表2.2に白山市、表2.3に野々市市の減量化・再生利用に関する現状と目標を示す。

表2.1 減量化・再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合※ <sup>1</sup> ) (平成22年度)	目標 (割合※ <sup>1</sup> ) (平成31年度)
排 出 量	事業系 総排出量	19,421 トン	17,301 トン (-10.9%)
	1事業所当たりの排出量※ <sup>2</sup>	10.0 トン/事業所	9.0 トン/事業所 (-10.7%)
	家庭系 総排出量	36,563 トン	34,674 トン (-5.2%)
	1人当たりの排出量※ <sup>3</sup>	192 kg/人	177 kg/人 (-7.8%)
合 計	事業系家庭系排出量合計	55,984 トン	51,975 トン (-7.2%)
再生利用量	直接資源化量	4,623 トン (8.3%)	4,814 トン (9.3%)
	総資源化量	10,362 トン (17.9%)	13,599 トン (25.2%)
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	18,660 MWh	17,050 MWh
減 量 化 量	中間処理による減量化量	40,195 トン (71.8%)	37,932 トン (73.0%)
最終処分量	埋立最終処分量	7,410 トン (13.2%)	2,503 トン (4.8%)

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合を示す。

総資源化量の割合 = 総資源化量 / (事業系家庭系排出量合計 + 集団回収量)

※2 (1事業所あたりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)

※3 (1人あたりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

《指標の定義》

排 出 量 : 事業系ごみ、家庭系ごみを問わず、出されたごみの量 (集団回収量を除く。) [単位: トン]

再生利用量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和 [単位: トン]

熱 回 収 量 : 熱回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位: MWh]

減 量 化 量 : 中間処理量と処理後の残渣の量の差 [単位: トン]

最終処分量 : 埋立処分された量 [単位: トン]

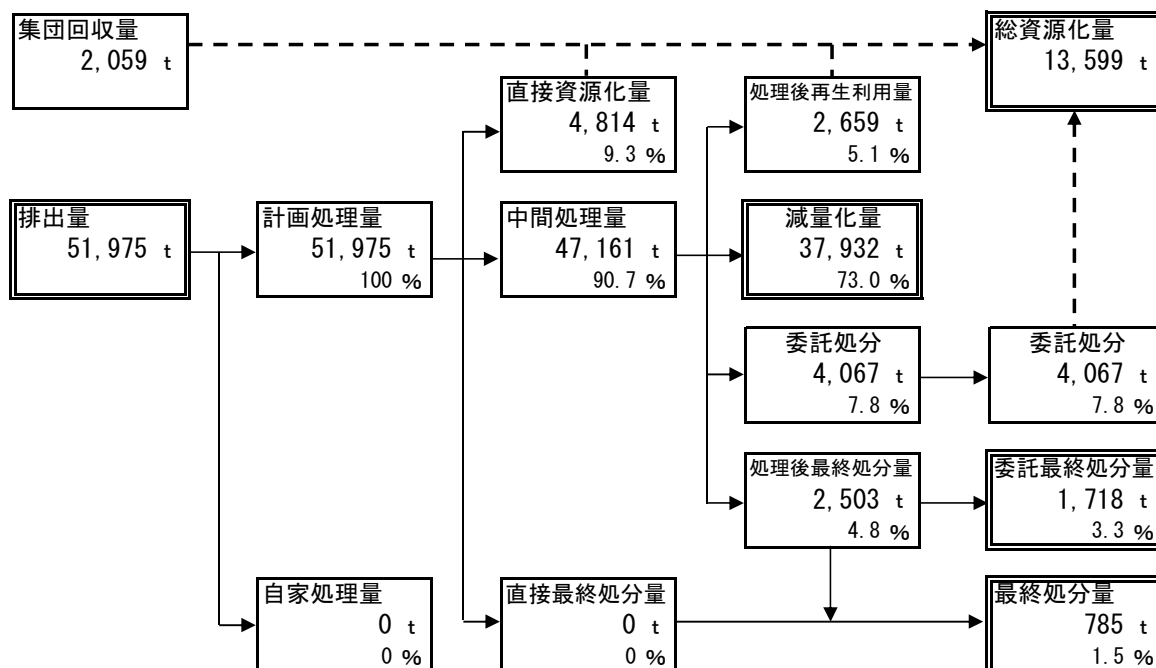


図2.5 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー 白山市と野々市市 (平成31年度)

表 2.2 白山市における減量化・再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成22年度)	目標 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成31年度)
排 出 量	事業系 総排出量	12,493 トン	10,554 トン (-15.5%)
	1 事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	10.6 トン/事業所	9.1 トン/事業所 (-15.2%)
	家庭系 総排出量	25,810 トン	24,636 トン (-4.5%)
	1 人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	190 kg/人	180 kg/人 (-5.3%)
合 計	事業系家庭系排出量合計	38,303 トン	35,190 トン (-8.1%)
再生利用量	直接資源化量	3,332 トン (8.7%)	3,234 トン (9.2%)
	総資源化量	7,776 トン (19.6%)	9,553 トン (26.0%)
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	12,524 MWh	11,408 MWh
減 量 化 量	中間処理による減量化量	26,725 トン (69.8%)	25,383 トン (72.1%)
最終処分量	埋立最終処分量	5,127 トン (13.4%)	1,768 トン (5.0%)

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合を示す。

総資源化量の割合 = 総資源化量 / (事業系家庭系排出量合計 + 集団回収量)

※2 (1 事業所あたりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)

※3 (1 人あたりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

表 2.3 野々木市における減量化・再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成22年度)	目標 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成31年度)
排 出 量	事業系 総排出量	6,928 トン	6,747 トン (-2.6%)
	1 事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	9.0 トン/事業所	8.8 トン/事業所 (-2.2%)
	家庭系 総排出量	10,753 トン	10,038 トン (-6.6%)
	1 人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	196 kg/人	168 kg/人 (-14.3%)
合 計	事業系家庭系排出量合計	17,681 トン	16,785 トン (-5.1%)
再生利用量	直接資源化量	1,291 トン (7.3%)	1,580 トン (9.4%)
	総資源化量	2,586 トン (14.1%)	4,046 トン (23.3%)
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	6,136 MWh	5,642 MWh
減 量 化 量	中間処理による減量化量	13,470 トン (76.2%)	12,549 トン (74.8%)
最終処分量	埋立最終処分量	2,283 トン (12.9%)	735 トン (4.4%)

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合を示す。

総資源化量の割合 = 総資源化量 / (事業系家庭系排出量合計 + 集団回収量)

※2 (1 事業所あたりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)

※3 (1 人あたりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

イ 川北町の処理の目標 [追加]

本計画期間中においては、廃棄物の減量化、資源化を含め循環型社会の実現を目指し、表2.4のとおり目標値について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表2.4 川北町における減量化・再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成22年度)	目標 (割合 <sup>※1</sup> ) (平成31年度)
排 出 量	事業系 総排出量	889 トン	619 トン (-30.4%)
	1事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	3.2 トン/事業所	2.2 トン/事業所 (-31.3%)
	家庭系 総排出量	1,313 トン	1,362 トン ( 3.7%)
	1人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	201 kg/人	196 kg/人 (-2.5%)
合 計	事業系家庭系排出量合計	2,202 トン	1,981 トン (-10.0%)
再生利用量	直接資源化量	84 トン ( 3.8%)	94 トン ( 4.7%)
	総資源化量	294 トン (12.4%)	545 トン (25.5%)
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	— MWh	335 MWh
減 量 化 量	中間処理による減量化量	1,478 トン (67.1%)	1,491 トン (75.3%)
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	604 トン (27.5%)	98 トン ( 4.9%)

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合を示す。

総資源化量の割合 = 総資源化量 / (事業系家庭系排出量合計 + 集団回収量)

※2 (1事業所あたりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)  
事業所数の現状は市町勢要覧より

※3 (1人あたりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

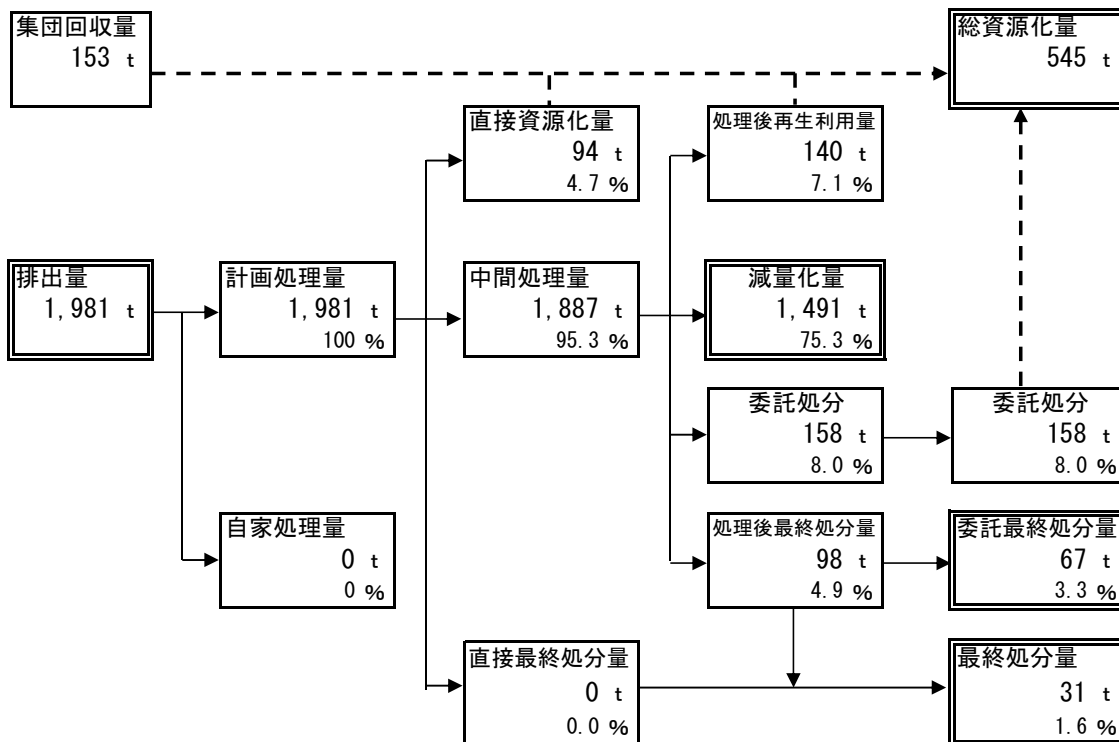


図2.6 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー 川北町 (平成31年度)

(4) 生活排水処理の目標

ア 白山市と野々市市の生活排水の目標

白山市と野々市市の生活排水処理については、表2.5に掲げる目標のとおり、公共下水道等の整備等を進めていくものとする。

表2.5 生活排水処理に関する現状と目標

		平成22年度実績	平成31年度目標
処理形態別人口	公共下水道	130,079人 (81.4%)	148,801人 (91.7%)
	農業集落排水施設等	8,475人 (5.3%)	7,862人 (4.8%)
	合併処理浄化槽等	5,994人 (3.7%)	2,310人 (1.4%)
	未処理人口	15,418人 (9.6%)	3,341人 (2.1%)
合計		159,966人	162,314人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,504キロリットル	397キロリットル
	浄化槽汚泥量	15,302キロリットル	8,265キロリットル
	合計	16,806キロリットル	8,662キロリットル

表 2. 6 白山市における生活排水処理に関する現状と目標

		平成22年度実績	平成31年度目標
処理形態別人口	公共下水道	92,915 人 (82.0%)	103,103 人 (90.4%)
	農業集落排水施設等	8,475 人 (7.5%)	7,862 人 (6.9%)
	合併処理浄化槽等	1,008 人 (0.9%)	800 人 (0.7%)
	未処理人口	10,918 人 (9.6%)	2,251 人 (2.0%)
	合 計	113,316 人	114,016 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,155 キロリットル	310 キロリットル
	浄化槽汚泥量	10,362 キロリットル	6,268 キロリットル
	合 計	11,517 キロリットル	6,578 キロリットル

表 2. 7 野々市市における生活排水処理に関する現状と目標

		平成22年度実績	平成31年度目標
処理形態別人口	公共下水道	37,164 人 (79.7%)	45,698 人 (94.6%)
	農業集落排水施設等	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
	合併処理浄化槽等	4,986 人 (10.7%)	1,510 人 (3.1%)
	未処理人口	4,500 人 (9.6%)	1,090 人 (2.3%)
	合 計	46,650 人	48,298 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	349 キロリットル	87 キロリットル
	浄化槽汚泥量	4,940 キロリットル	1,997 キロリットル
	合 計	5,289 キロリットル	2,084 キロリットル

イ 川北町の生活排水の目標 **[追加]**

川北町の生活排水処理については、表2.8に掲げる目標のとおり、公共下水道等の整備等を進めていくものとする。

表2.8 川北町における生活排水処理に関する現状と目標

		平成22年度実績	平成31年度目標
処理形態別人口	公共下水道	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
	農業集落排水施設等	5,522人 (90.4%)	6,309人 (97.6%)
	合併処理浄化槽等	585人 (9.6%)	152人 (2.4%)
	未処理人口	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
	合計	6,107人	6,461人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	30キロリットル	27キロリットル
	浄化槽汚泥量	1,490キロリットル	1,523キロリットル
	合計	1,520キロリットル	1,550キロリットル

### 3. 施策の内容

#### (1) 発生抑制、再使用の推進

(実施主体：白・・・白山市、野・・・野々市市、川・・・川北町、組・・・白山野々市広域事務組合)

##### ア 有料化 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 11】

家庭系ごみは、指定袋(透明、半透明)を導入している。今後、適切な有料化のあり方について地域全体で検討していく。

事業系ごみ及び直接搬入ごみについては、現在、従量制により処理料を徴収している。今後も継続するとともに必要により料金の改定を行っていく。

##### イ 普及啓発 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 12】

リサイクルプラザでパネル等の展示により、減量化、資源化の必要性など循環型社会形成の意識の向上を図っていくとともに、今後も小学校の社会見学による児童等への環境教育の施設として、充実を図っていく。

また、ポスター、チラシ等の配布や広報誌、ホームページ等により、分別収集や発生抑制の必要性を広くPRしていく。

なお、近年外国人居住者が増加していることより、外国人居住者への普及啓発を行っていく。

##### ウ 再使用の推進 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 13】

不用品等についてリサイクルプラザリフォーム室で修理を行い、販売を行っていく。

また、不用品の交換情報制度のテレホンリサイクル等の活用や、イベント等を利用したフリーマーケットの開催を支援することにより、再使用の推進を図る。

##### エ 容器包装の適正化(排出抑制) (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 14】

住民、事業者の協働施策として、マイバック運動を推進し、レジ袋の無料配布の中止を継続していく。また、簡易包装の普及啓発を行い、容器包装廃棄物の発生抑制を図る。

##### オ ごみ減量等の推進委員の委嘱 (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 15】

町内単位でごみ減量等の推進員を委嘱し、地域の減量化、資源化推進のリーダーとして活動してもらうとともに、職員による出前講座等の開催により活動を支援する。

##### カ 事業系一般廃棄物の発生抑制 (実施主体：白・野) 【施策NO. 16】

事業系一般廃棄物は、家庭系ごみの分別区分に準じて許可業者が収集しており、用紙類の使用量削減や分別の徹底等による発生抑制、排出抑制対策を普及・啓発していく。

また、多量に排出する事業者に対し、減量、処理に関する計画を作成させ、排出抑制、資源化を図ることにより、事業系一般廃棄物の発生を抑制する。

##### キ 生ごみの資源化 (実施主体：川) 【施策NO. 17】 [追加]

川北町では生ごみ処理機の購入助成により家庭から排出される生ごみの発生抑制、資源化を促進している。

##### ク 資源ごみの拠点回収 (実施主体：川) 【施策NO. 18】 [追加]

川北町では住民の資源ごみ排出の利便性を高めるため、町内の資源ごみ保管場所において拠点回収を行っている。

(2) 処理体制

(実施主体：白・・・白山市、野・・・野々市市、川・・・川北町、組・・・白山野々市広域事務組合)

ア 家庭系ごみの処理体制の現状と今後 (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 21】

家庭系ごみの分別区分及び処理方法の現状と今後については、表3.1、表3.2のとおりである。

- ・ごみ焼却施設は、平成10年の竣工後13年（H23）が経過し、老朽化が進んでいることから、基幹改良を実施し、処理能力の維持及び安定した余熱利用（発電等）を図る。
- ・現有の埋立処分場の地元協定が平成27年3月で終了となることより、新規の埋立処分場の整備を計画する。なお、現在は焼却処理後の焼却残渣及び固化飛灰とリサイクルプラザの破碎選別不燃物を埋立処分しているが、焼却残渣をセメント原料として資源化することにより、埋立処分量の減量化を図る。
- ・不燃ごみ及び粗大ごみは、リサイクルプラザで破碎選別処理を行い、可燃物は焼却処理、鉄・アルミ類は資源化、残った不燃物は埋立処分を行っており、今後もこの処理体制を継続する。
- ・空きびん、衣類は、リサイクルプラザで保管後資源化しており、今後もこの処理体制を継続する。
- ・空きかん、紙類は、資源化業者が回収し、資源化処理を行っており、今後も継続する。
- ・ペットボトル及び容器包装プラスチック（その他プラ）は、民間資源化業者に処理を委託しており、今後もこの処理体制を継続する。

イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後 (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 22】

事業系一般廃棄物は、家庭系ごみの分別区分に準じて許可業者が収集し、クリーンセンターで家庭系ごみと併せて処理を行っている。

また、野菜くず等の生ごみは資源ごみとして民間の高速堆肥化施設で処理しているが、今後は、排出事業者と処理業者の協働施策として、堆肥利用者の拡大と、これに伴い資源化処理量の増加を図ることを市から指導していく。

ウ 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

(実施主体：白・野・川) 【施策NO. 23】

現在、産業廃棄物は、産業廃棄物処理業者により適正に処理されている。また空き缶類、ペットボトル類等は、資源化業者により資源化処理が行われていることより今後もこの処理体制を継続し、産業廃棄物の資源化と適正処理を図っていく。

エ 生活排水処理の現状と今後 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 24】

現在、し尿及び浄化槽汚泥は、一般廃棄物収集運搬業の許可を有する事業者が収集、運搬し、白山野々市広域事務組合松任衛生センター及び手取川流域環境衛生事業組合衛生センターにおいて処理を行っている。

処理後に発生する汚泥は、松任衛生センターにおいては、焼却処理又はセメント原料として資源化処理委託している。手取川流域環境衛生事業組合衛生センターにおいては、焼却処理した残渣を能美市美化センター埋立処分場で埋立処分している。

両施設とも老朽化が著しく新たな施設整備の計画が必要な状況である。施設整備費及び維持管理費の低減を図るため、下水道処理施設を活用したし尿処理について、今後、検討していく。



オ 今後の処理体制の要点

- ・ごみ焼却施設は、基幹改良を行い、安定した処理と余熱利用（発電等）を継続する。
- ・現有埋立処分場の地元協定終了に伴い、新規埋立処分場の整備を行う。
- ・リサイクルプラザ及び民間業者を活用した、容器包装廃棄物等の資源化に加え、今後は、焼却残渣のセメント原料としての資源化を図る。
- ・野菜くず等の資源化促進のために、市は、排出事業者と処理業者が協働して堆肥利用者増を図ることを指導する。
- ・産業廃棄物は、現在資源化及び適正処理されていることより、今後も現在の処理体制を継続していく。

表3.1 白山市、野々市の家庭系等ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現 状 (H22)		(t/年)	
区分	処理方法	1次処理 処理施設等 処理量	
		白山市	野々市市
燃やす一般ごみ	焼却	クリーンセンター (焼却処理)	14,488 t
		27,911 t	
		資源化・埋立	
燃えないごみ	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別)	925 t
		1,372 t	
		資源化・焼却・埋立	
燃やす粗大ごみ	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別)	618 t
		2,158 t	
		資源化・焼却・埋立	
空き缶	資源化	売却	105 t
		205 t	
		資源化	
空きびん	資源化	クリーンセンター (保管)	245 t
		563 t	
		資源化	
ペットボトル	資源化	民間施設 (ベレット化)	87 t
		182 t	
		資源化	
容器包装 プラスチック	資源化	民間委託 (RPF化)	228 t
		739 t	
		資源化	
紙類	資源化	売却	914 t
		2,481 t	
		資源化	
衣類	資源化	クリーンセンター (保管)	27 t
		83 t	
		資源化	
生ごみ	資源化	民間施設 (高速堆肥化処理)	45 t
		1,599 t	
		資源化	
有害ごみ	保管	クリーンセンター (保管)	16 t
		45 t	
		資源化処理委託	



今 後 (H31)		(t/年)	
区分	処理方法	1次処理 処理施設等 処理量	
		白山市	野々市市
燃やす一般ごみ	焼却	クリーンセンター (焼却処理)	13,453 t
		26,073 t	
		資源化	
燃えないごみ	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別)	463 t
		1,098 t	
		資源化・焼却・埋立	
燃やす粗大ごみ	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別)	519 t
		2,063 t	
		資源化・焼却・埋立	
空き缶	資源化	売却	108 t
		192 t	
		資源化	
空きびん	資源化	クリーンセンター (保管)	264 t
		518 t	
		資源化	
ペットボトル	資源化	民間施設 (ベレット化)	98 t
		167 t	
		資源化	
容器包装 プラスチック	資源化	民間委託 (RPF化)	269 t
		677 t	
		資源化	
紙類	資源化	売却	1,180 t
		2,475 t	
		資源化	
衣類	資源化	民間施設 (保管)	28 t
		49 t	
		資源化	
生ごみ	資源化	民間施設 (高速堆肥化処理)	36 t
		740 t	
		資源化	
有害ごみ	保管	民間施設 (保管)	22 t
		38 t	
		資源化処理委託	

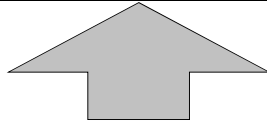
表3.2 川北町の家庭系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後 [追加]

現 状 (H22)		今 後 (H31)	
区分	処理方法	1次処理 処理施設等 処理量	2次処理
可燃ごみ	焼却	能美化センター (焼却処理) 1,553 t	埋立
不燃ごみ	資源化物の 選別後埋立	能美化センター (資源化物選別、埋立) 66 t	資源化・焼却・埋立
持込ごみ(可燃系) 粗大ごみ含む	資源化物の 選別後焼却	能美化センター (資源化物選別、焼却) 177 t	資源化・焼却
持込ごみ(不燃系) 粗大ごみ含む	資源化物の 選別後埋立	能美化センター (資源化物選別) 322 t	資源化・埋立
資源ごみ	空き缶	売却 11 t	資源化
	空きびん	売却 27 t	資源化
資源ごみ	ペットボトル	売却 8 t	資源化
	容器包装 プラスチック	資源化処理委託 37 t	資源化
資源ごみ	紙類	売却 1 t	資源化
	燃えるごみ (可燃ごみ)	焼却	クリーンセンター (焼却処理) 1,483 t
燃えないごみ (不燃ごみ)	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別) 52 t	資源化・焼却・埋立
燃える粗大ごみ (持込み)	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別) 228 t	資源化・焼却・埋立
燃えない粗大ごみ (持込み)	破砕・選別	クリーンセンター (破砕選別) 119 t	資源化・焼却・埋立
衣類 (持込み)	資源化	民間施設 3 t	資源化
資源ごみ	有害ごみ	保管	クリーンセンター (保管) 2 t
	空き缶	資源化	売却 12 t
資源ごみ	空きびん	資源化	クリーンセンター (保管) 26 t
	ペットボトル	資源化	民間施設 (ベレット化) 9 t
資源ごみ	容器包装 プラスチック	資源化	資源化処理委託 45 t
	紙類	資源化	売却 2 t



表3.1補足 白山市・野々市の家庭系等ごみの分別区分とその廃棄物の主な内容

収集分類	収集頻度・集積所		主なごみの例
	白山市	野々市市	
燃やす一般ごみ	週2回 一般ごみ集積所	週2回 一般ごみ集積所	燃やす一般ごみ 紙くず、紙くず、布きれ、CD、ビデオテープ(ケース含む)、まだら皿(紙や釉に染み込ませて)、はきもの(変形類など)、乾雑草、廃液剤(使い捨てカイロなど)
	月1回 粗大ごみ集積所	月1回 粗大ごみ集積所	とんぼ、毛布類、カーベト小類、電気毛布、ホットカーペット、電気こたつ、木製寝具類、プラスチック製品、ミニ冷蔵庫、ソファ、椅子(ドラック金屋型は除く)、スプリング入りマットレス、スキー靴、ゴムホース、枝木(むねにしはって、長さ10以内)に切る、長さ10cm以内)など ※ごみ袋に入るものは、燃やす一般ごみへ
燃えないごみ	月1回 粗大ごみ集積所	月1回 粗大ごみ集積所	スプレー缶、ライター、石油ファンヒーター、石油ストーブ、家電製品(家電リサイクル法が適用されるもの)、時計、磁器類、金、銀、銅、鉛、鋳物、金具、電池、乾電池、ガスライター、ライター、ガス缶、ガスボンベ、ガス器具、ガス圧縮機、電球、グローランプなど ※危険物(わかれもの、刺など)は、袋に入れるか、箱に入れて明記する
	月1回 粗大ごみ集積所	月1回 粗大ごみ集積所	蛍光灯、水銀体温計、乾電池など ※蛍光灯は、割れないよう新品の入っていた箱に入れる ※ボタン電池、ニカド電池は、リサイクル回収している販売店などへ
水銀含有ごみ	月1回 粗大ごみ集積所	月1回 粗大ごみ集積所	新聞、雑誌、チラシ、厚紙(菓子箱等)、段ボール、パック類 ※複写伝票、レシート、カーボン紙、フィルム加工したもの、油、泥など汚れるひどものは、燃やす一般ごみへ
	月1回 資源ごみ集積所	月1回 資源回収	洋服、和服、肌着 ※汚れているものは洗う ※とんぼ、毛布、カーベト小類などは、燃やす粗大ごみへ
衣服	月1回 資源ごみ集積所	月1回 資源回収	空きびん ※空きびん、調味料用、飲み菓子のびんなどが対象 ※食品・副産品びん、農産物、ガラス食器類などは、燃えないごみへ ※食品類のつらは、燃えないごみへ ※一升びん、ビールびんなどのリターナブルびんは、できるだけ販売店へ
	月1回 資源ごみ集積所	月1回 資源回収	アルミ缶、スチール缶
ペットボトル	月1回 資源ごみ集積所	月1回 資源ごみ集積所	ペットボトル ※飲料用・消臭用・しゅう油用などが対象 ※汚れるひどもいもの、工作などで使用したものは、燃やす一般ごみへ
	月2回 資源ごみ集積所	月2回 資源ごみ集積所	カプ、パナック類、ポリ袋、ラップ類、フタ類、トレイ類、ネット類、繊維材類(印いて)、チューブ類、ボルト類など ※汚れが落ちないものは、燃やす一般ごみへ ※プラスチック製の商品そのものは、燃やす一般ごみへ
資源ごみ	月1回 資源ごみ集積所	月1回 資源ごみ集積所	
	月2回 資源ごみ集積所	月2回 資源ごみ集積所	





(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設の整備

上記(2)の表3.1と表3.2に示した処理体制で処理を行うために、表3.3のとおり必要な施設整備を行う。

表3.3 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間	備考
1	熱回収施設	ごみ焼却施設の整備事業 (基幹改良)	240 t / 日 (24h)	白山市上小川町 795番地	H26～28	
2	最終処分場	最終処分場の新設	約5,700m <sup>2</sup> 約28,000m <sup>3</sup>	白山市 小川町地内	H27～29	

※ 現有処理施設の概要を添付(添付-3)

(整備理由)

事業番号1 施設の老朽化(竣工後16年:H26)による機能回復と延命化対策整備を行う。

事業番号2 現最終処分場使用の地元協定期間終了により、整備を行う。

イ 合併浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表3.4のとおりに行う。

表3.4 合併処理浄化槽への移行計画

事業番号		事業	直近の整備済 基数 (基) (平成22年度)	整備計画基数 (基)	整備計画人口 (人)	事業期間
3	白山市	浄化槽設置整備事業 (個人設置型)	18	14	43	H24～H30
		浄化槽設置整備事業 (市町村設置型)	0	0	0	
		小計	18	14	43	H24～H30

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3) の施設整備に先立ち、表 3.5 のとおり計画支援事業を行う。

表 3.5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	ごみ焼却施設の整備事業 (基幹改良)	発注仕様書作成	H25
32	最終処分場の新設	測量	H24・H26
		地質調査	H24・H26
		埋蔵文化財調査	H26～H29
		実施設計	H26～H27
		生活環境影響調査	H24～H26

(5) 長寿命化計画策定支援事業

廃棄物処理施設の機能低下や維持管理費増に対応するための長寿命化計画策定支援事業は、表 3.6 のとおりである。

表 3.6 実施する長寿命化計画策定支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
33	長寿命化計画策定業務	施設保全計画の立案・策定 延命化計画の策定	H24

(6) その他の施策

(実施主体：白・・・白山市、野・・・野々市市、川・・・川北町、組・・・白山野々市広域事務組合)

地域循環型社会の形成を推進していく上で、次の施策を実施する。

ア 不法投棄対策 (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 41】

地域の町内会など一体となった普及啓発により、分別区分の徹底を進めるとともに、パトロールの強化などを行い、不法投棄防止を図る。

イ 災害廃棄物 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 42】

地震、津波等の災害時の地域内の災害廃棄物処理計画の策定を検討する。

なお、白山市、野々市市、川北町、白山野々市広域事務組合が協働して策定することを配慮する。

ウ 焼却灰の資源化 (実施主体：組) 【施策NO. 43】

現在は、焼却灰、固化飛灰、破碎選別不燃物の埋立処分を行っている。

今後は、焼却灰をセメント原料として資源化し、再生利用量増と最終処分量の減量化を図っていく。

エ ルール遵守のための施策 (実施主体：白・野・川) 【施策NO. 44】

不適切なごみ処理(ポイ捨て等不法投棄、野焼き、ごみ出しルール違反など)について、広報などを通じて啓発するとともに、ごみの持ち去りなど、住民生活に支障が生じる悪質な事案についても、法令に基づく対応を行う。

オ 廃家電の資源化 (実施主体：白・野・川・組) 【施策NO. 45】

家電リサイクル法対象品目以外の小型家電類は、現在燃えないごみとして収集し、リサイクルプラザで破碎選別処理前に選別回収して、資源化業者に引き渡している。

これらの資源化を推進するために、今後は分別排出の方法や対象品目の設定等総合的に検討していく。

カ 熱利用 (実施主体：組) 【施策NO. 46】

焼却処理施設の熱利用は、現在発電と場内給湯の方法で行っている。

現在は、白煙防止装置の運転を取り止め、発電効率は14%である。

今後、基幹改良工事を実施することにより、安定した発電量を確保したごみ処理を行う予定である。



#### 4. 計画のフォローアップと事後評価

##### (1) 計画のフォローアップ

本地域では、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、石川県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

##### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行なう。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定等に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

## 循環型社会形成推進地域計画の添付書類一覧

### ◎ 循環型社会形成推進地域計画

添付－1 一般廃棄物の排出抑制及び再生利用に関する目標値等の対比

添付－2 現有処理施設の概要

○様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1（平成23年度）

様式1 添付資料

様式1 添付－1 人口、ごみ排出量等のトレンドグラフ

様式1 添付－2 地域内の施設の現況と予定（位置図）

様式1 添付－3 汚水衛生処理人口のトレンドグラフ

様式1 添付－4 生活排水処理構想エリアマップ（平成16年度版）

○様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2（平成23年度）

○様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

### ◇ その他参考資料として以下のものを添付

使用する様式	対象とする施設整備、事業
参考資料様式2 施設概要（熱回収施設系）	ごみ焼却施設 {240 t /日 (80 t /日×3炉)} の基幹改良
参考資料様式3 施設概要（最終処分場系）	屋根付最終処分場の新設
参考資料様式5 施設概要（浄化槽系）	白山市における浄化槽設置
参考資料様式6 計画支援概要	ごみ焼却施設及び屋根付最終処分場にかかる計画支援事業
参考資料様式6 長寿命化計画策定支援概要	長寿命化計画策定支援事業

※ 廃棄物循環型処理施設基幹的施設の整備については、対応する施設の様式を利用のこと。

※ 整備する施設ごとに記載すること。

一般廃棄物の排出抑制及び再生利用に関する目標値等の対比

① 循環型社会形成推進基本計画(平成20年3月)

原単位	平成12年度	平成27年度 (目標年度)	備考
1人1日当たり排出	基準年	10%削減	計画収集量、直接搬入量、 集団回収量を含む
生活系ごみ総排出	基準年	20%削減	集団回収量、資源ごみ等を除く
事業系ごみの総排出量	基準年	20%削減	事業系ごみ量の総量

② 基本的な方針(改正H22.12)  
基本的な方針による一般廃棄物の減量化の目標値

	平成19年度	平成27年度 (目標年度)
一般廃棄物排出量	100%	95%
再生利用率		24%
最終処分量	100%	78%

③ 廃棄物処理施設整備計画 平成20年3月25日閣議決定

	平成19年度	平成24年度
ごみ総排出量	5,200 100%	5,000 96.2%
ごみリサイクル率	20%	25%
ごみ減量処理率	98%	100%
一般廃棄物最終処分場の 残存年数	15年分維持	平成19年度の水準 (15年分)を維持

(参考)

④ 石川県の目標値 石川県環境総合計画による排出抑制・資源化目標値

	平成9年度	平成18年度 (中間目標年度)	平成22年度 (目標年度)
1人1日当たり排出量	g/人・日 1,097	908	804
最終処分量	t/年 127,121	83,969	63,561
リサイクル率	% 9.3	18.0	23.4
		8.7ポイントアップ	13.7ポイントアップ

⑤ 減量化目標達成の見込み — 白山市、野々市の目標値 —

項目	平成9年度		平成12年度		平成18年度		平成19年度		平成22年度		平成24年度		平成27年度		平成31年度		②の評価
	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	
1人1日当たり排出	g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		
白山市	894	1,039	1,124	908	1,138	1,08	1,08	804	993	973	1,012	942	912	882	912	◎	
野々市市	1,238	1,349	908	908	1,297	1,262	1,262	804	1,077	1,066	1,214	1,026	983	983	983	◎	
生活系ごみ総排出	g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		g/人・日		
白山市	732	713	695		568	558	558		526	516	570	500	484	484	484	◎	
野々市市	713	695	611		551	543	543		521	516	556	502	494	494	494	◎	
野々市市	782	761	611		597	597	597		537	526	609	496	459	459	459	◎	
事業系ごみの総排出量	t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		
白山市	13,731	22,670	23,520	19,421	22,890	22,890	22,890	18,625	18,625	18,136	17,976	17,976	17,301	17,301	17,301	◎	
野々市市	7,100	13,720	15,011	14,603	14,603	14,603	14,603	11,743	11,743	10,976	11,148	10,554	10,554	10,554	10,554	◎	
野々市市	6,631	8,950	8,509	8,287	8,287	8,287	8,287	6,928	6,928	7,160	6,828	6,747	6,747	6,747	6,747	◎	
ごみ総排出量	t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		
白山市	53,129	61,999	62,404	55,984	61,355	55,984	55,984	59,024	59,024	54,768	53,435	51,975	51,975	51,975	51,975	◎	
野々市市	35,159	41,467	42,654	41,826	41,826	41,826	41,826	38,303	38,303	37,246	36,157	35,190	35,190	35,190	35,190	◎	
野々市市	17,970	20,532	19,750	19,529	19,529	19,529	19,529	17,681	17,681	18,787	17,522	16,785	16,785	16,785	16,785	◎	
ごみリサイクル率	%		%		%		%		%		%		%		%		
白山市	10.7	17.5	18.0	17.0	17.0	17.0	17.0	23.4	19.6	19.8	24.0	25.5	25.2	25.2	25.2	◎	
野々市市	8.9	13.5	18.0	18.6	18.6	18.6	18.6	23.4	14.1	14.4	24.0	26.9	26.0	26.0	26.0	◎	
野々市市	8.869	7,931	7,931	7,853	7,853	7,778	7,778	4,435	7,410	7,410	6,067	2,596	2,503	2,503	2,503	◎	
最終処分量	t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		t/年		
白山市	6,101	5,223	4,033	5,302	5,302	5,292	5,292	3,051	5,127	4,587	4,128	1,830	1,768	1,768	1,768	◎	
野々市市	2,768	2,708	2,551	2,486	2,486	2,486	2,486	1,384	2,283	2,129	1,939	766	735	735	735	◎	

※ 評価の凡例

◎ 減量化、資源化目標達成  
○ 減量化、資源化向上

一般廃棄物の排出抑制及び再生利用に関する目標値等の対比 [追加]

① 循環型社会形成推進基本計画(平成20年3月)

	平成12年度	平成27年度 (目標年度)	備考
1人1日当たり排出 原単位	基準年	10%削減	計画収集量、直接搬入量、 集団回収量を含む
生活系ごみ総排出 原単位	基準年	20%削減	集団回収量、資源ごみ等を除く
事業系ごみの総排出量	基準年	20%削減	事業系ごみ量の総量

② 基本的な方針(改正H22.12)  
基本的な方針による一般廃棄物の減量化の目標値

	平成19年度	平成27年度 (目標年度)
一般廃棄物排出量	100%	95%
再生利用率		24%
最終処分量	100%	78%

③ 廃棄物処理施設整備計画 平成20年3月25日閣議決定

	平成19年度	平成24年度
ごみ総排出量 万t/年	5,200 100%	5,000 96.2%
ごみリサイクル率	20%	25%
ごみ減量処理率	98%	100%
一般廃棄物最終処分場 の残存年数	15年分維持	平成19年度の水準 (15年分)を維持

(参考) ④ 石川県の目標値

	平成9年度	平成18年度 (中間目標年度)	平成22年度 (目標年度)
1人1日当たり排出量 g/人・日	1,097 100%	908 82.8%	804 73.3%
最終処分量 t/年	127,121 100%	83,969 66.1%	63,561 50.0%
リサイクル率 %	9.3 —	18.0 8.7ポイントアップ	23.4 13.7ポイントアップ

⑤ 減量化目標達成の見込み — 川北町の目標値 —

項目	平成9年度	平成12年度	平成18年度	平成19年度	平成22年度	平成24年度	平成27年度	平成31年度	①の評価	②の評価
	実績	実績	実績	実績	実績	目標値	目標値	目標値		
1人1日当たり排出 原単位 g/人・日	1,066	1,230	908	878	804	940	1,107	898	840	◎
生活系ごみ総排出 原単位 g/人・日	722	937	632	609	589	612	750	593	578	◎
事業系ごみの総排出量 t/年	564	527	625	589	889	746	422	703	619	○
ごみ総排出量 t/年	1,748	2,210	1,959	1,923	2,202	1,850	2,137	2,070	1,981	○
ごみリサイクル率 %	7.8	7.7	18.0	14.6	23.4	12.0	24.0	13.3	25.5	○
最終処分量 t/年	981	910	648	383	491	400	299	353	98	○
			④の中間目標年度		④の目標年度	③の目標年度	①②の目標年度			

※ 評価の凡例

- ◎ 減量化、資源化目標達成
- 減量化、資源化向上

## 現有施設の概要

## 【焼却施設】

事業者	施設名称	所在地	処理能力	処理方式	処理対象物	竣工	備考
白山野々市広域事務組合	松任石川環境クリーンセンター ごみ焼却施設	白山市上小川町795番地	240t/日 (24h)	ストーカ式	可燃ごみ、 リサイクルプラザ の選別可燃物	平成10年2月	

## 【資源化施設】

事業者	施設名称	所在地	処理能力	処理方式	処理対象物	竣工	備考
白山野々市広域事務組合	松任石川環境クリーンセンター リサイクルプラザ	白山市上小川町795番地	65t/日	破碎、選別 圧縮、資源化	不燃ごみ、粗大ごみ、 資源ごみ	平成10年2月	

## 【埋立処分地施設】

事業者	施設名称	所在地	埋立容量	処理内容	処理対象物	竣工	備考
白山野々市広域事務組合	鶴来清掃センター	白山市坂尻町ヌ51	113,300m <sup>3</sup>	サンドイッチ方式	焼却灰、飛灰、 リサイクルプラザ の選別不燃物	平成12年4月	地元協定 平成27年3月迄

## 【し尿処理施設】

事業者	施設名称	所在地	処理能力	処理方式	処理対象物	竣工	備考
白山野々市広域事務組合	松任衛生センター	白山市倉部町243	120KL/日	好気性消化・ 活性汚泥処理方 式	生し尿 浄化槽汚泥	昭和51年4月	

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成23年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	白山市・野々市市・川北町地域	(2) 地域内人口	166,944 人 (H23.10.31)	(3) 地域面積	783.49 k m <sup>2</sup>
(4) 構成市町村等名	白山市、野々市市、川北町、白山野々市広域事務組合	(5) 地域の要件*	人口 面積 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：白山市、野々市市、川北町 設立されていない場合、今後の見通し： 設立されていない場合、今後の見通し： 川北町加入：平成29年 4月 1日				

\* 交付金要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目すべてに○をつける。

2 減量化、再生利用の現状と目標 (白山市、野々市市)

指標・単位	年	過去の状況・現況				目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
排出量	事業系 総排出量(トン)	23,520	22,890	19,994	19,185	17,301 (H22比 -10.9%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	11.8	11.8	10.4	9.9	9.0
	家庭系 総排出量(トン)	38,884	38,464	38,160	36,716	34,674 (H22比 -5.2%)
再生利用量	1人当たりの排出量(kg/人)	207	204	203	194	177
	合計 事業系家庭系排出量合計(トン)	62,404	61,355	58,154	55,901	51,975 (H22比 -7.2%)
	直接資源化量(トン)	5,210 (8.3%)	5,136 (8.4%)	4,817 (8.3%)	4,710 (8.4%)	4,814 (9.3%)
熱回収量	総資源化量(トン)	12,323 (19.0%)	10,832 (17.0%)	9,990 (16.6%)	10,355 (17.9%)	13,599 (25.2%)
	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	19,905	19,989	18,832	18,401	17,050
	中間処理による減量化量(中間処理前後の差 トン)	44,694 (71.6%)	44,984 (73.3%)	42,719 (73.5%)	40,322 (72.1%)	37,932 (73.0%)
最終処分量	埋立最終処分量(トン)	7,853 (12.6%)	7,778 (12.7%)	7,585 (13.0%)	7,184 (12.9%)	2,503 (4.8%)

※1 別添資料として指標と人口等々の要因に関するトレンドグラフを添付した。(様式1添付-1)

※2 白山市と野々市市の減量化、再生利用の現状と目標を次ページに示す。

※3 排出量:端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

3 減量化、再生利用の現状と目標 (川北町) [追加]

指標・単位	年	過去の状況・現況				目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
排出量	事業系 総排出量(トン)	625	589	722	674	619 (H22比 -30.4%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	2.0	2.1	2.6	2.4	2.2
	家庭系 総排出量(トン)	1,333	1,334	1,380	1,335	1,362 (H22比 3.7%)
再生利用量	1人当たりの排出量(kg/人)	216	208	213	207	196
	合計 事業系家庭系排出量合計(トン)	1,959	1,923	2,102	2,009	1,981 (H22比 -10.0%)
	直接資源化量(トン)	86 (4.4%)	85 (4.4%)	83 (3.9%)	77 (3.8%)	94 (4.7%)
熱回収量	総資源化量(トン)	306 (14.3%)	308 (14.6%)	297 (13.0%)	281 (12.9%)	545 (25.5%)
	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	-	-	-	-	335
	中間処理による減量化量(中間処理前後の差 トン)	1,456 (74.3%)	1,420 (73.8%)	1,556 (74.0%)	1,476 (73.5%)	1,491 (75.3%)
最終処分量	埋立最終処分量(トン)	383 (19.6%)	383 (19.9%)	428 (20.4%)	421 (21.0%)	98 (4.9%)

※1 別添資料として指標と人口等々の要因に関するトレンドグラフを添付した。(様式1添付-1)

※2 排出量:端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

白山市の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状					目 標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
排出量	事業系総排出量(トン)	15,011	14,603	12,593	12,173	12,493	10,554 (H22比 -15.5%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	12.4	12.5	10.8	10.4	10.6	9.1
	家庭系総排出量(トン)	27,643	27,222	26,950	25,861	25,810	24,636 (H22比 -4.5%)
再生利用量	1人当たりの排出量(kg/人)	201	198	198	190	190	180
	合計 事業系家庭系排出量合計(トン)	42,654	41,826	39,543	38,034	38,303	35,190 (H22比 -8.1%)
	直接資源化量(トン)	3,993 (9.4%)	3,823 (9.1%)	3,576 (9.0%)	3,436 (9.0%)	3,332 (8.7%)	3,234 (9.2%)
熱回収量	総資源化量(トン)	9,374 (21.2%)	8,029 (18.6%)	7,376 (18.0%)	7,815 (19.9%)	7,776 (19.6%)	9,553 (26.0%)
	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	13,169	13,307	12,538	12,274	12,524	11,408
	中間処理による減量化量(中間処理前後の差 トン)	29,564 (69.3%)	29,943 (71.6%)	28,439 (71.9%)	26,569 (69.9%)	26,725 (69.8%)	25,383 (72.1%)
最終処分量		5,302 (12.4%)	5,292 (12.7%)	5,123 (13.0%)	4,948 (13.4%)	5,127 (13.4%)	1,768 (5.0%)

※1 排出量・端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

野々市市の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状					目 標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
排出量	事業系総排出量(トン)	8,509	8,287	7,401	7,012	6,928	6,747 (H22比 -2.6%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	10.9	10.8	9.7	9.2	9.0	8.8
	家庭系総排出量(トン)	11,241	11,242	11,210	10,855	10,753	10,038 (H22比 -6.6%)
再生利用量	1人当たりの排出量(kg/人)	223	218	215	203	196	168
	合計 事業系家庭系排出量合計(トン)	19,750	19,529	18,611	17,867	17,681	16,785 (H22比 -5.1%)
	直接資源化量(トン)	1,217 (6.2%)	1,313 (6.7%)	1,241 (6.7%)	1,274 (7.1%)	1,291 (7.3%)	1,580 (9.4%)
熱回収量	総資源化量(トン)	2,949 (14.3%)	2,803 (13.8%)	2,614 (13.5%)	2,540 (13.7%)	2,586 (14.1%)	4,046 (23.3%)
	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	6,736	6,682	6,294	6,127	6,136	5,642
	中間処理による減量化量(中間処理前後の差 トン)	15,130 (76.6%)	15,041 (77.0%)	14,280 (76.7%)	13,753 (77.0%)	13,470 (76.2%)	12,549 (74.8%)
最終処分量		2,551 (12.9%)	2,486 (12.7%)	2,462 (13.2%)	2,236 (12.5%)	2,283 (12.9%)	735 (4.4%)

※1 排出量・端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

4 現有施設の状況と更新、廃止、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	野有施設の内容			更新、廃止、新設の内容				備考	
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止新設理由	型式及び処理方式		施設竣工予定年月
ごみ焼却施設	白山野々市広域事務組合	ストーカー式	有	240t/日 (24h) (80t/日×3)	H10.2	H26~H28	基幹改良	ストーカー式	H29.3	240t/日 (24h) (80t/日×3)
リサイクルプラザ	白山野々市広域事務組合	破碎、選別	有	65t/日	H10.2					
最終処分場	白山野々市広域事務組合	準好気性埋立地 サンドイッチ方式	有	16,900m <sup>2</sup> 113,300m <sup>3</sup>	H12.4	H27.3	地元との 協定終了			
最終処分場	白山野々市広域事務組合					H27~H29	破碎選別残渣の埋立 処分	屋根付処分場	H30.3	約5,700m <sup>2</sup> 約28,000m <sup>3</sup>
し尿処理施設	白山野々市広域事務組合	好気性消化 活性汚泥処理方式	有	120KL/日	S51.4					

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した。(様式1添付-2)



5 生活排水処理の現状と目標 (白山市、野々市市)

指標・単位	年	過去の状況・現況					目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
総人口		156,226	157,205	158,223	159,048	159,966	162,314
公共下水道		116,226	120,176	124,901	128,667	130,079	148,801
集落排水施設等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	74.4%	76.4%	78.9%	80.9%	81.3%	91.7%
	汚水衛生処理人口	9,033	8,970	8,883	8,696	8,475	7,862
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	5.8%	5.7%	5.6%	5.5%	5.3%	4.8%
	汚水衛生処理人口	5,510	5,944	5,131	4,827	5,994	2,310
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	3.5%	3.8%	3.2%	3.0%	3.7%	1.4%
	汚水衛生未処理人口	25,457	22,115	19,308	16,858	15,418	3,341

※1 別添資料として指標等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(様式1添付-3)

※2 白山市と野々市市の生活排水処理の現状と目標を次ページに示す。

6 生活排水処理の現状と目標 (川北町) [追加]

指標・単位	年	過去の状況・現況					目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
総人口		5,776	6,000	6,098	6,075	6,107	6,461
公共下水道		0	0	0	0	0	0
集落排水施設等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	汚水衛生処理人口	5,481	5,682	5,645	5,663	5,522	6,309
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	94.9%	94.7%	92.6%	93.2%	90.4%	97.6%
	汚水衛生処理人口	295	318	453	412	585	152
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	5.1%	5.3%	7.4%	6.8%	9.6%	2.4%
	汚水衛生未処理人口	0	0	0	0	0	0

※1 別添資料として指標等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(様式1添付-3)

白山市の生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現況					目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
総人口		112,640	113,058	113,350	113,256	113,316	114,016
公共下水道		82,836	86,191	89,217	91,503	92,915	103,103
集落排水施設等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	73.5%	76.2%	78.7%	80.8%	82.0%	90.4%
	汚水衛生処理人口	9,033	8,970	8,883	8,696	8,475	7,862
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	8.0%	7.9%	7.8%	7.7%	7.5%	6.9%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2,376	2,162	1,531	1,144	1,008	800
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	2.1%	1.9%	1.4%	1.0%	0.9%	0.7%
未処理人口		18,395	15,735	13,719	11,913	10,918	2,251

野々市市の生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現況					目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
総人口		43,586	44,147	44,873	45,792	46,650	48,298
公共下水道		33,390	33,985	35,684	37,164	37,164	45,698
集落排水施設等	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	76.6%	77.0%	79.5%	81.2%	79.7%	94.6%
	汚水衛生処理人口	0	0	0	0	0	0
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3,134	3,782	3,600	3,683	4,986	1,510
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	7.2%	8.6%	8.0%	8.0%	10.7%	3.1%
未処理人口		7,062	6,380	5,589	4,945	4,500	1,090

7 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

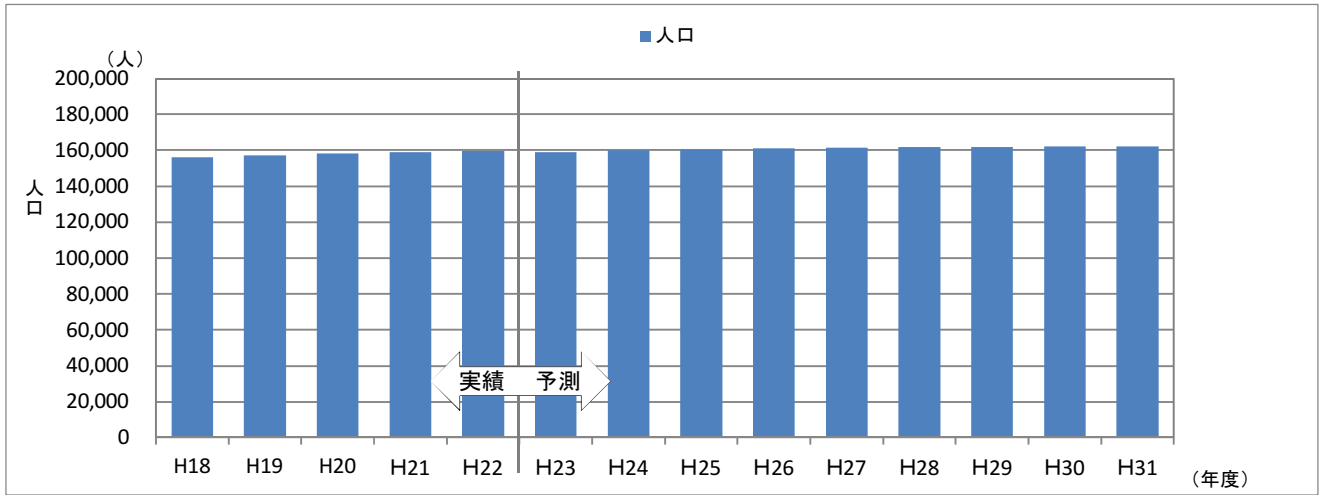
施設種別	事業主体	現有施設の内容		整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業（個人設置型）	白山市	18	58	-	14	43	H31
浄化槽設置整備事業（市町村設置型）	白山市	0	0	-	0	0	H31

※ 計画地域内の生活排水処理の整備構想を地図上に示したものを添付した。（様式1添付-4）

指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

【人口の実績と予測(白山市と野々市市)】

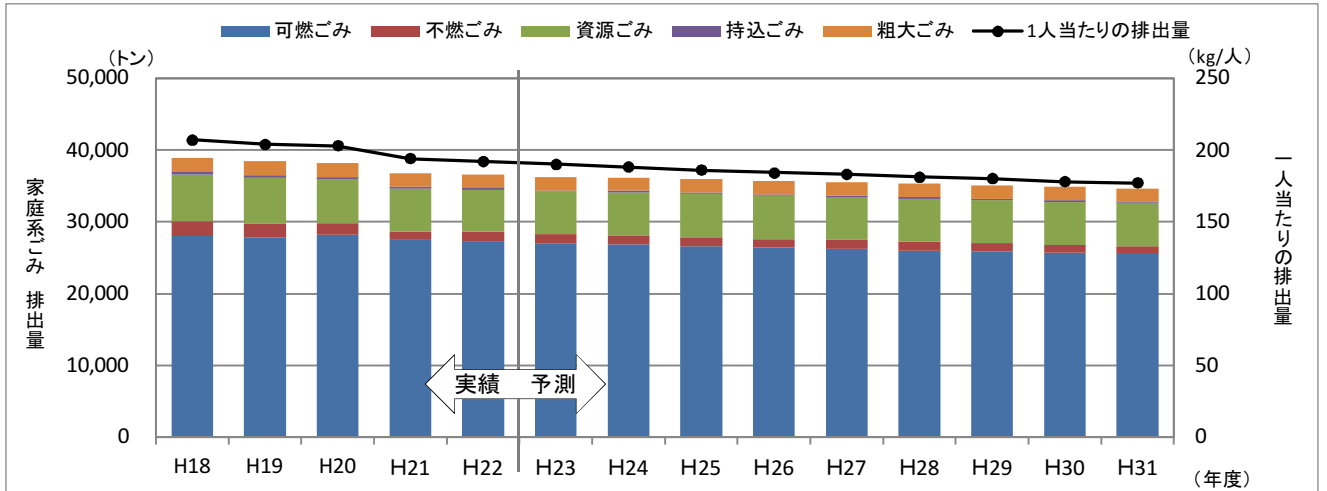
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人口	人	156,226	157,205	158,223	159,048	159,966	159,247	160,223	160,659	161,090	161,516	161,721	161,922	162,118	162,314



【家庭系ごみの実績と予測(白山市と野々市市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
家庭系ごみ 総排出量	トン	38,884	38,464	38,160	36,716	36,563	36,279	36,143	35,929	35,673	35,459	35,280	35,063	34,846	34,674
可燃ごみ	トン	28,068	27,899	28,226	27,436	27,256	26,958	26,834	26,621	26,408	26,235	26,029	25,824	25,662	25,460
不燃ごみ	トン	1,983	1,837	1,560	1,224	1,364	1,296	1,259	1,259	1,218	1,177	1,174	1,174	1,131	1,129
資源ごみ	トン	6,499	6,442	6,096	5,932	5,858	5,947	5,966	5,967	5,967	5,967	6,002	5,996	5,989	6,025
持込ごみ	トン	349	352	383	327	250	218	217	215	214	211	209	206	203	201
粗大ごみ	トン	1,984	1,933	1,894	1,797	1,834	1,859	1,866	1,866	1,866	1,867	1,866	1,864	1,862	1,860
1人当たりの排出量	kg/人	207	204	203	194	192	190	188	186	184	183	181	180	178	177

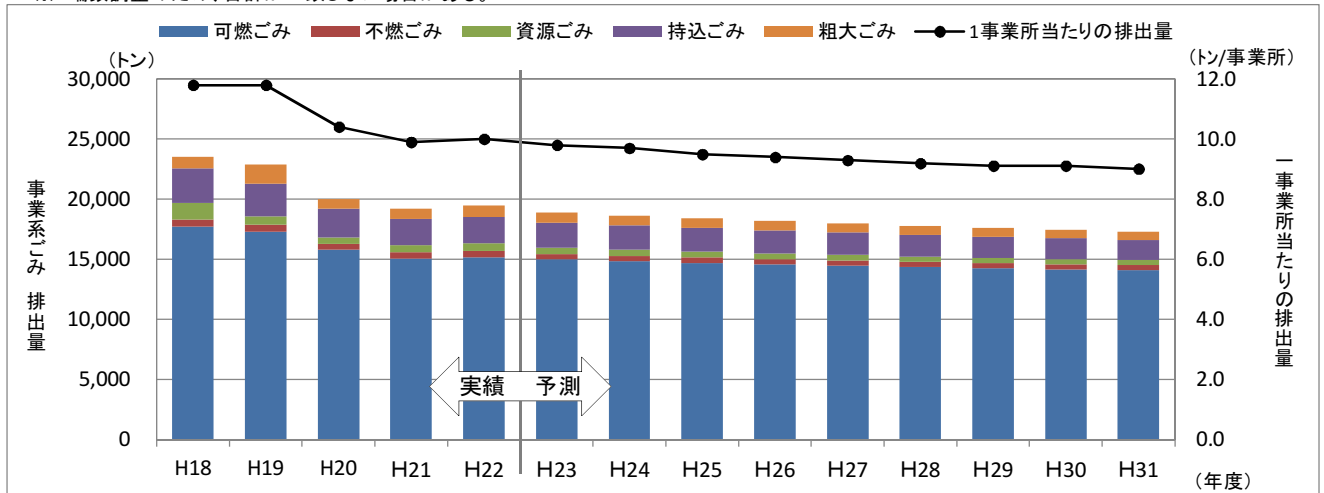
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【事業系ごみの実績と予測(白山市と野々市市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業系ごみ 総排出量	トン	23,520	22,890	19,994	19,185	19,421	18,886	18,625	18,387	18,173	17,976	17,792	17,619	17,458	17,301
可燃ごみ	トン	17,731	17,275	15,771	15,072	15,143	14,971	14,819	14,684	14,561	14,449	14,343	14,246	14,154	14,066
不燃ごみ	トン	592	578	512	487	533	477	470	463	456	450	445	440	436	432
資源ごみ	トン	1,370	732	525	602	646	503	485	470	459	451	442	436	431	425
持込ごみ	トン	2,892	2,722	2,384	2,199	2,199	2,107	2,044	1,982	1,923	1,867	1,812	1,758	1,707	1,656
粗大ごみ	トン	936	1,584	803	825	942	829	807	789	774	760	749	739	730	722
1事業所当たりの排出量	トン/事業所	11.8	11.8	10.4	9.9	10.0	9.8	9.7	9.5	9.4	9.3	9.2	9.1	9.1	9.0

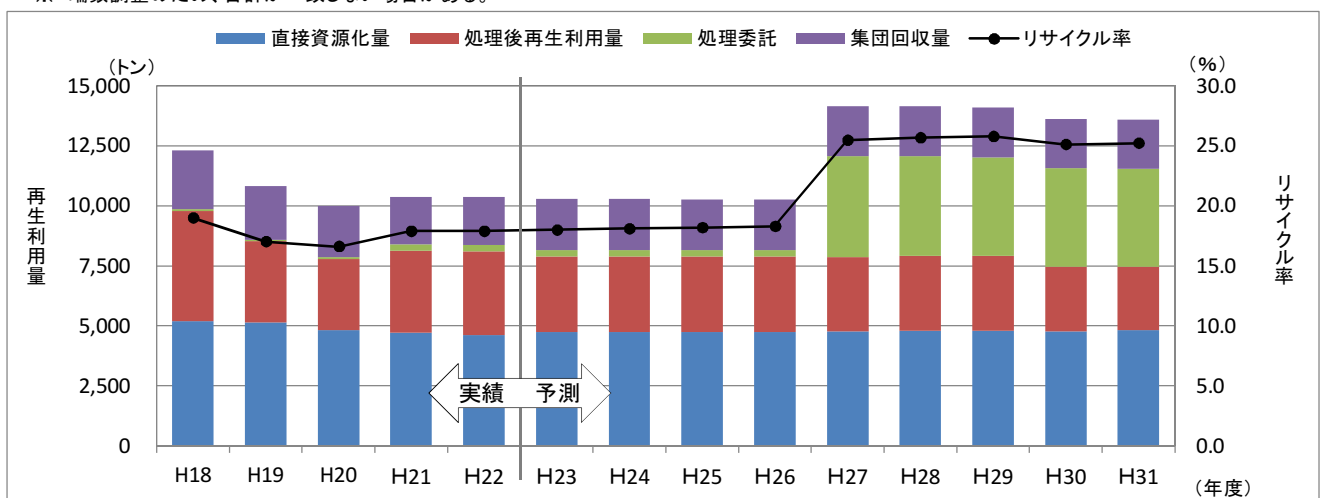
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【再生利用量の実績と予測(白山市と野々市市)】

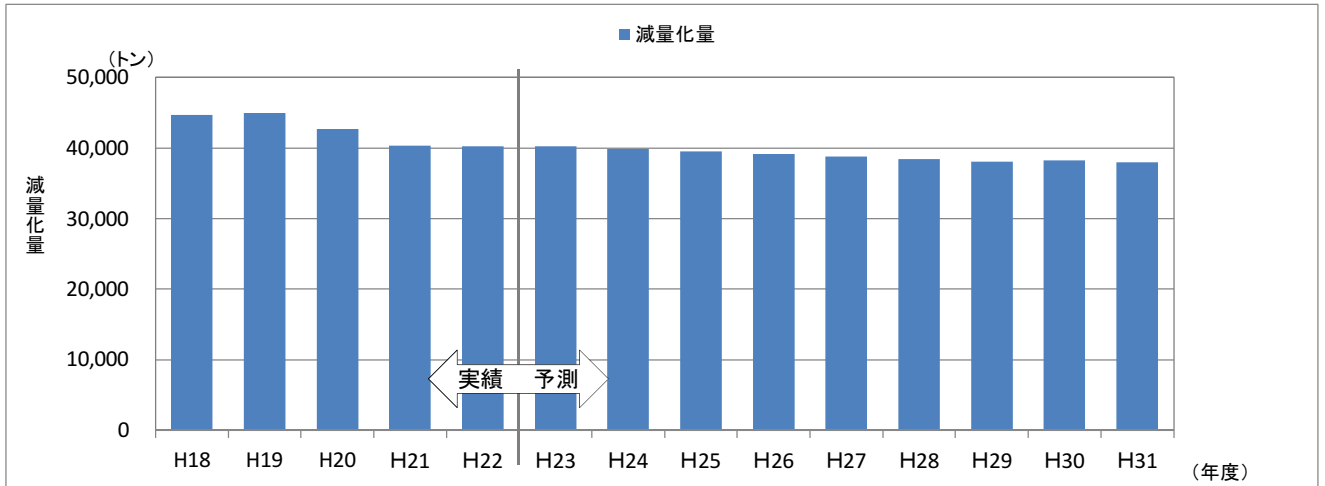
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総資源化量	トン	12,323	10,832	9,990	10,355	10,362	10,293	10,283	10,269	10,253	14,162	14,156	14,109	13,625	13,599
直接資源化量	トン	5,210	5,136	4,817	4,710	4,623	4,751	4,754	4,756	4,759	4,761	4,790	4,786	4,783	4,814
処理後再生利用量	トン	4,580	3,397	2,970	3,419	3,488	3,148	3,142	3,134	3,122	3,112	3,118	3,118	2,676	2,659
処理委託	トン	67	60	63	266	268	267	267	267	267	4,192	4,160	4,127	4,097	4,067
集団回収量	トン	2,466	2,239	2,140	1,960	1,983	2,127	2,120	2,112	2,105	2,097	2,088	2,078	2,069	2,059
リサイクル率	%	19.0	17.0	16.6	17.9	17.9	18.0	18.1	18.2	18.3	25.5	25.7	25.8	25.1	25.2

※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



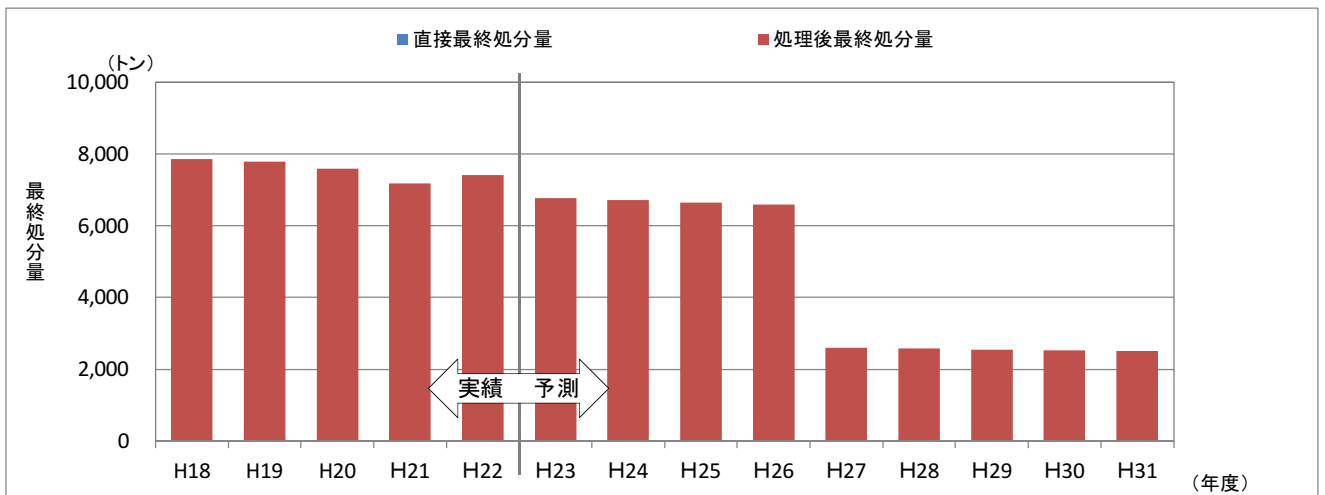
【減量化量の実績と予測(白山市と野々市市)】

	トン	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
減量化量	トン	44,694	44,984	42,719	40,322	40,195	40,220	39,889	39,505	39,114	38,774	38,431	38,100	38,224	37,932



【最終処分量の実績と予測(白山市と野々市市)】

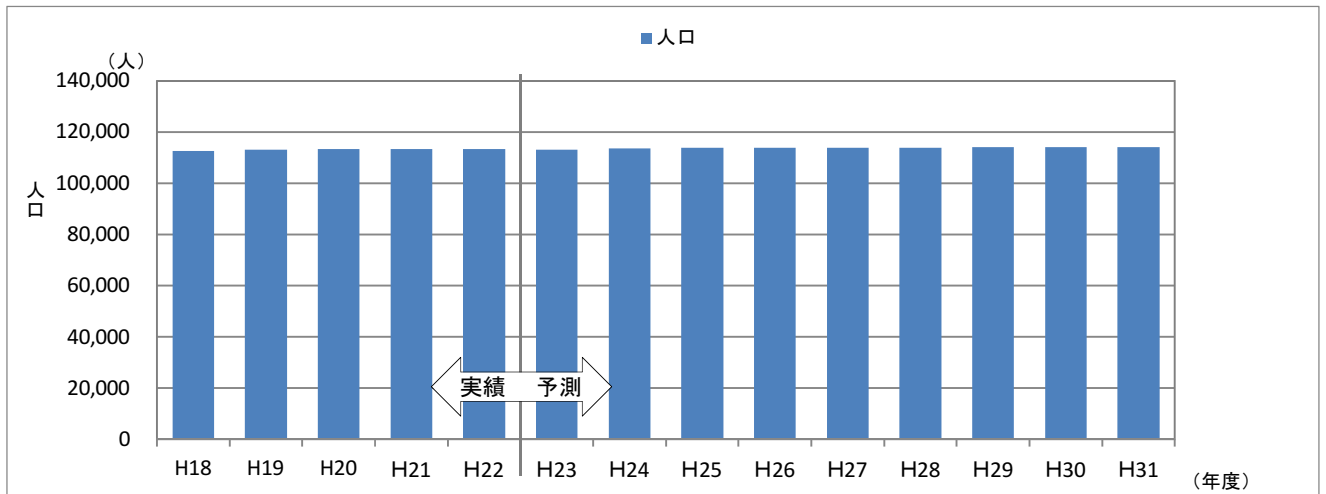
	トン	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
最終処分量	トン	7,853	7,778	7,585	7,184	7,410	6,779	6,716	6,654	6,584	2,596	2,573	2,551	2,524	2,503
直接最終処分量	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	トン	7,853	7,778	7,585	7,184	7,410	6,779	6,716	6,654	6,584	2,596	2,573	2,551	2,524	2,503



指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ (追加)

【人口の実績と予測(白山市)】

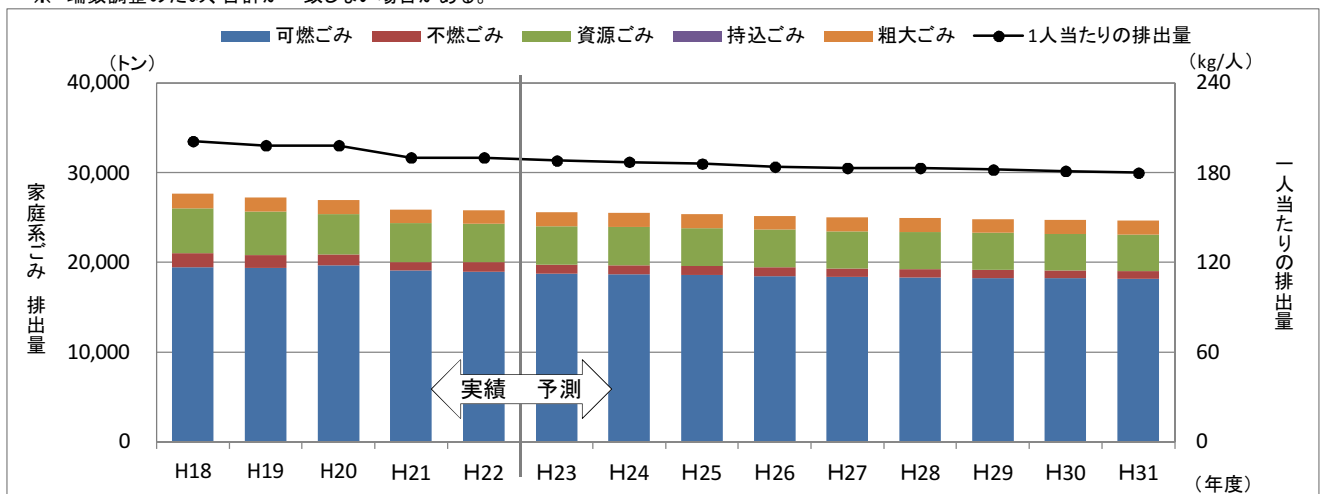
	実績	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人口	人	112,640	113,058	113,350	113,256	113,316	112,992	113,611	113,687	113,755	113,816	113,872	113,924	113,971	114,016



【家庭系ごみの実績と予測(白山市)】

	実績	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
家庭系ごみ 総排出量	トン	27,643	27,222	26,950	25,861	25,810	25,570	25,503	25,354	25,162	25,009	24,938	24,825	24,710	24,636
可燃ごみ	トン	19,480	19,382	19,665	19,081	18,958	18,724	18,702	18,590	18,477	18,403	18,329	18,255	18,221	18,145
不燃ごみ	トン	1,554	1,427	1,187	966	1,099	1,031	995	996	955	914	914	915	874	874
資源ごみ	トン	4,978	4,814	4,540	4,348	4,252	4,289	4,271	4,233	4,194	4,154	4,156	4,117	4,077	4,078
持込ごみ	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	トン	1,631	1,599	1,558	1,466	1,501	1,526	1,534	1,535	1,536	1,537	1,538	1,539	1,539	1,540
1人当たりの排出量	kg/人	201	198	198	190	190	188	187	186	184	183	183	182	181	180

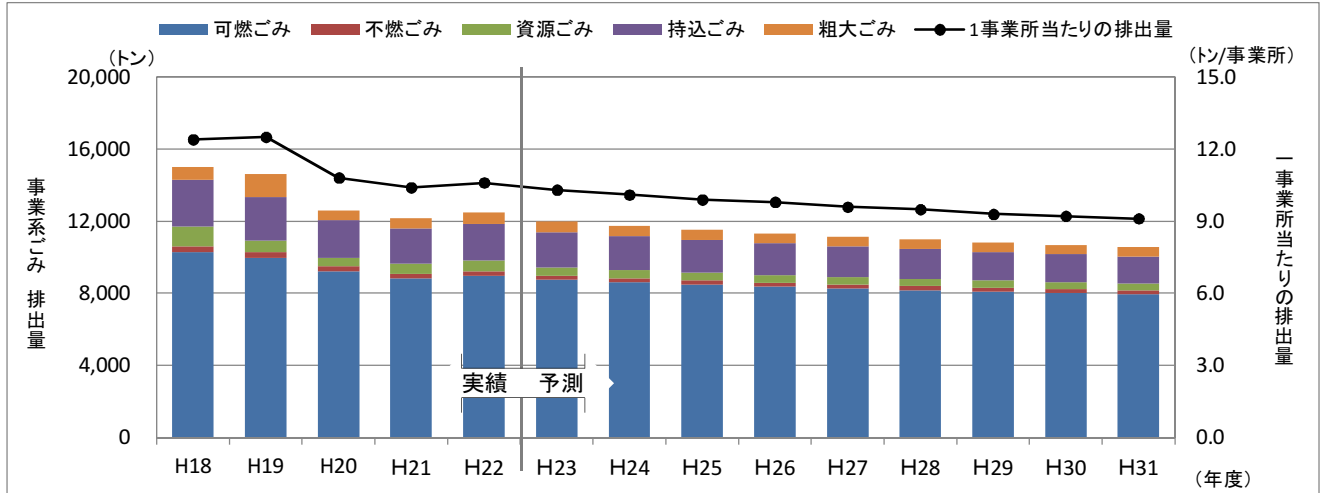
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【事業系ごみの実績と予測(白山市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業系ごみ 総排出量	トン	15,011	14,603	12,593	12,173	12,493	11,988	11,743	11,523	11,327	11,148	10,983	10,830	10,689	10,554
可燃ごみ	トン	10,272	9,969	9,217	8,823	8,953	8,738	8,596	8,471	8,359	8,258	8,165	8,080	8,002	7,928
不燃ごみ	トン	317	309	267	247	273	244	240	236	233	230	228	227	225	224
資源ごみ	トン	1,129	626	471	555	601	460	443	429	419	411	404	398	394	389
持込ごみ	トン	2,594	2,422	2,092	1,953	2,009	1,941	1,878	1,816	1,757	1,700	1,645	1,591	1,540	1,490
粗大ごみ	トン	699	1,277	546	595	657	605	586	571	559	549	541	534	528	523
1事業所当たりの排出量	トン/事業所	12.4	12.5	10.8	10.4	10.6	10.3	10.1	9.9	9.8	9.6	9.5	9.3	9.2	9.1

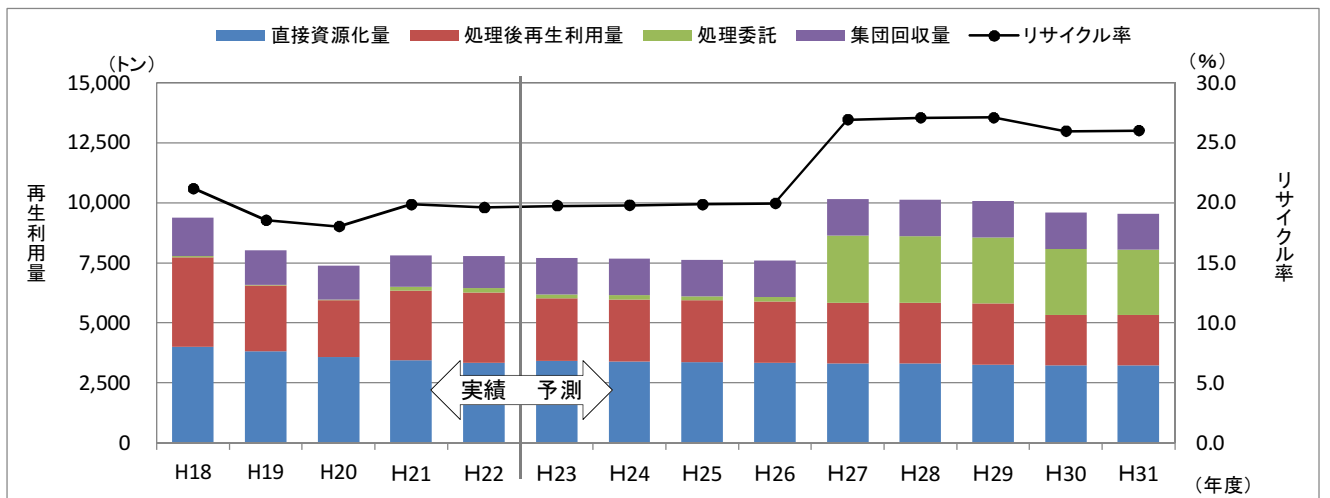
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【再生利用量の実績と予測(白山市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総資源化量	トン	9,374	8,029	7,376	7,815	7,776	7,711	7,673	7,630	7,584	10,148	10,135	10,080	9,589	9,553
直接資源化量	トン	3,993	3,823	3,576	3,436	3,332	3,413	3,386	3,356	3,326	3,294	3,296	3,265	3,233	3,234
処理後再生利用量	トン	3,746	2,725	2,361	2,902	2,935	2,605	2,594	2,582	2,566	2,551	2,555	2,550	2,107	2,087
処理委託	トン	49	43	44	179	184	179	179	178	178	2,789	2,770	2,751	2,735	2,718
集団回収量	トン	1,586	1,438	1,395	1,298	1,325	1,514	1,514	1,514	1,514	1,514	1,514	1,514	1,514	1,514
リサイクル率	%	21.2	18.6	18.0	19.9	19.6	19.7	19.8	19.9	20.0	26.9	27.1	27.1	26.0	26.0

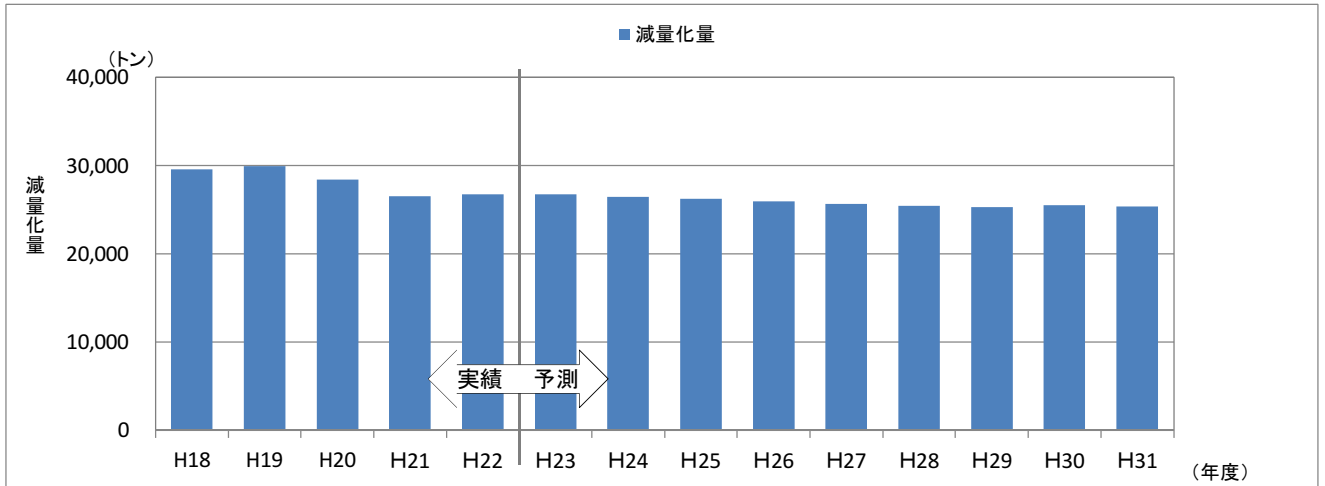
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。





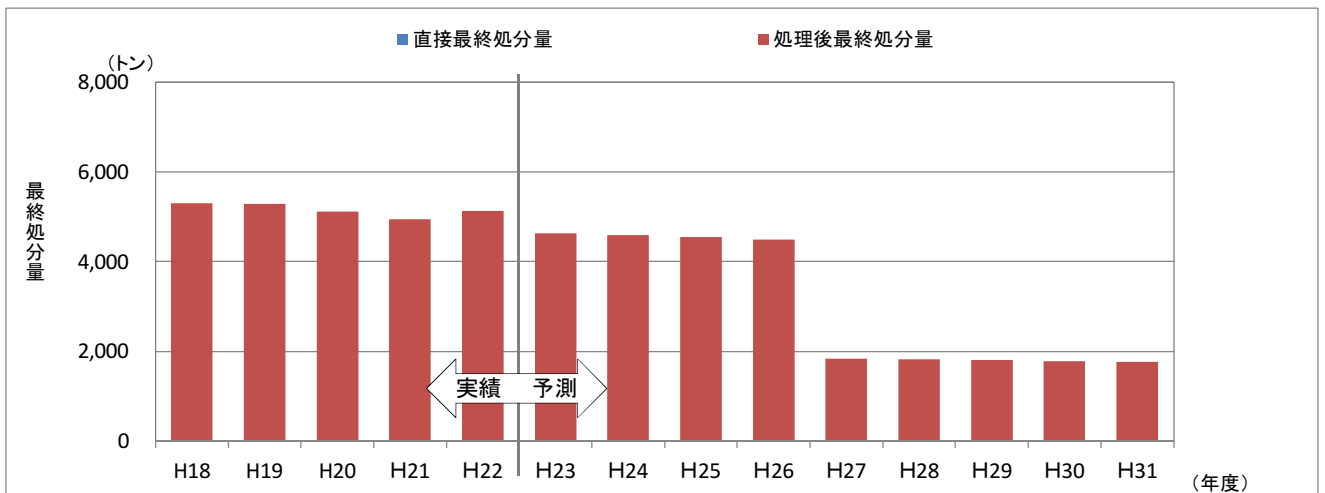
【減量化量の実績と予測(白山市)】

	実績	予測													
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
減量化量	トン	29,564	29,943	28,439	26,569	26,725	26,728	26,500	26,220	25,931	25,693	25,485	25,288	25,543	25,383



【最終処分量の実績と予測(白山市)】

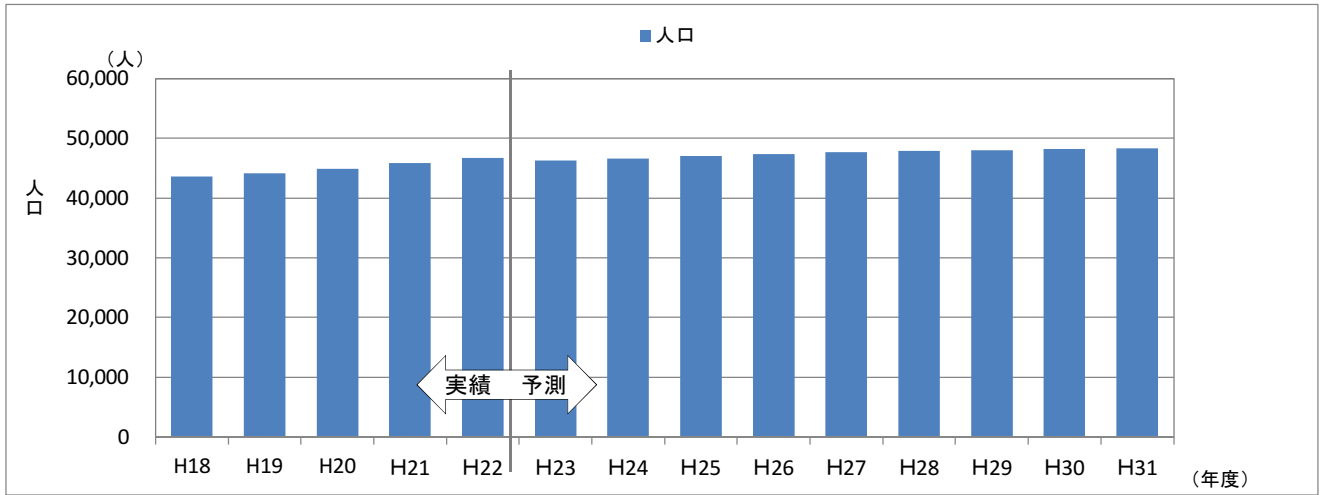
	実績	予測													
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
最終処分量	トン	5,302	5,292	5,123	4,948	5,127	4,633	4,587	4,541	4,488	1,830	1,815	1,801	1,781	1,768
直接最終処分量	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	トン	5,302	5,292	5,123	4,948	5,127	4,633	4,587	4,541	4,488	1,830	1,815	1,801	1,781	1,768



指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ (追加)

【人口の実績と予測(野々海市)】

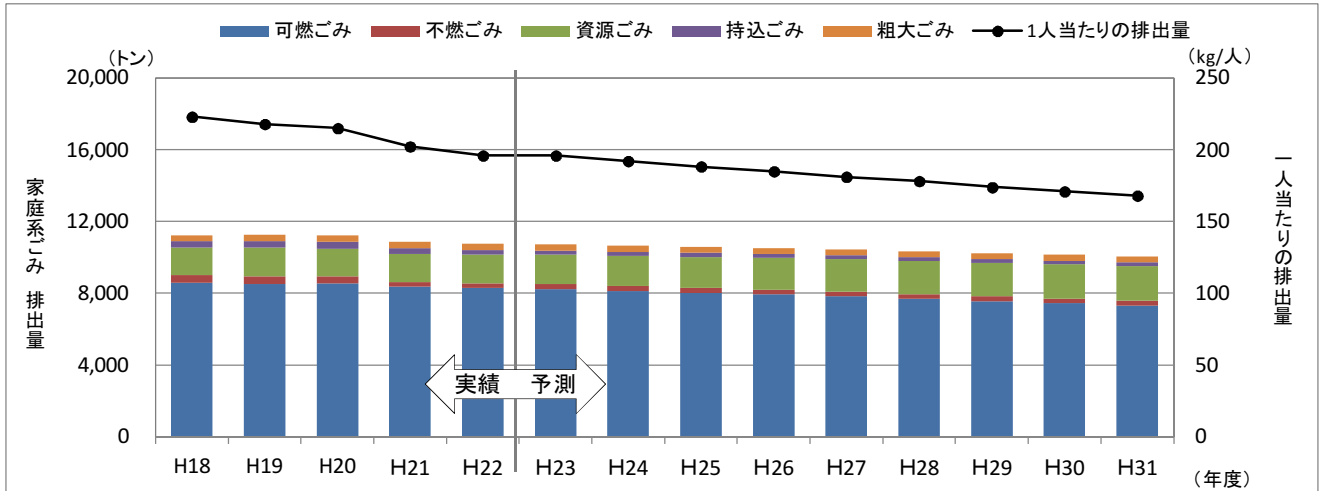
	実績	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人口	人	43,586	44,147	44,873	45,792	46,650	46,255	46,612	46,972	47,335	47,700	47,849	47,998	48,147	48,298



【家庭系ごみの実績と予測(野々海市)】

	実績	実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
家庭系ごみ 総排出量	トン	11,241	11,242	11,210	10,855	10,753	10,709	10,640	10,575	10,511	10,450	10,342	10,238	10,136	10,038
可燃ごみ	トン	8,588	8,517	8,561	8,355	8,298	8,234	8,132	8,031	7,931	7,832	7,700	7,569	7,441	7,315
不燃ごみ	トン	429	410	373	258	265	265	264	263	263	263	260	259	257	255
資源ごみ	トン	1,521	1,628	1,556	1,584	1,606	1,658	1,695	1,734	1,773	1,813	1,846	1,879	1,912	1,947
持込ごみ	トン	349	352	383	327	250	218	217	215	214	211	209	206	203	201
粗大ごみ	トン	353	334	336	331	333	333	332	331	330	330	328	325	323	320
1人当たりの排出量	kg/人	223	218	215	202	196	196	192	188	185	181	178	174	171	168

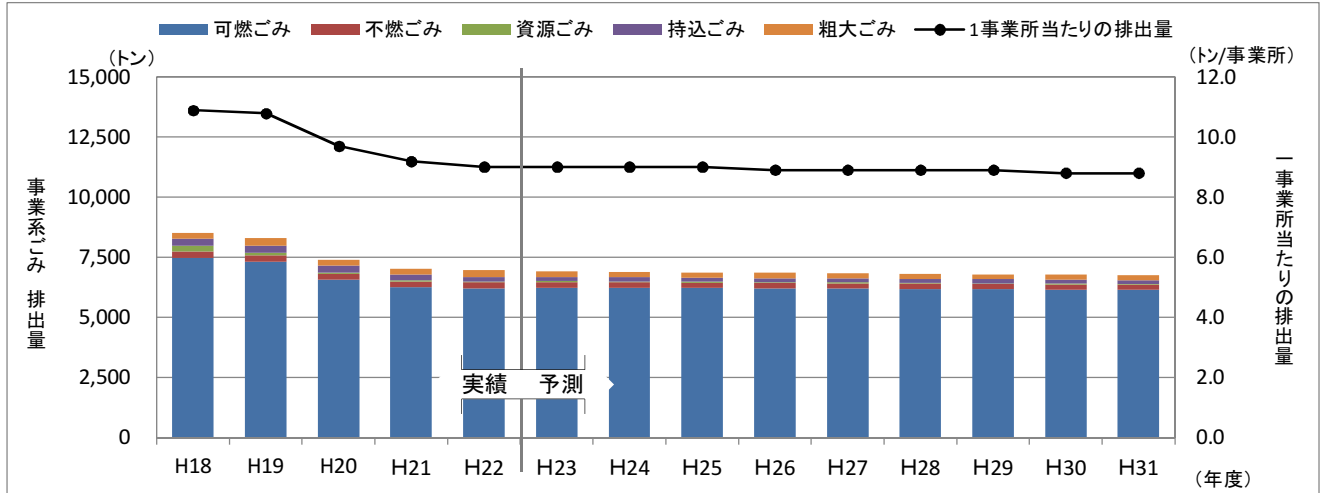
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【事業系ごみの実績と予測(野々市市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業系ごみ 総排出量	トン	8,509	8,287	7,401	7,012	6,928	6,898	6,882	6,864	6,846	6,828	6,809	6,789	6,769	6,747
可燃ごみ	トン	7,459	7,306	6,554	6,249	6,190	6,233	6,223	6,213	6,202	6,191	6,178	6,166	6,152	6,138
不燃ごみ	トン	275	269	245	240	260	233	230	227	223	220	217	213	211	208
資源ごみ	トン	241	106	54	47	45	43	42	41	40	40	38	38	37	36
持込ごみ	トン	298	300	292	246	190	166	166	166	166	167	167	167	167	166
粗大ごみ	トン	237	307	257	230	285	224	221	218	215	211	208	205	202	199
1事業所当たりの排出量	トン/事業所	10.9	10.8	9.7	9.2	9.0	9.0	9.0	9.0	8.9	8.9	8.9	8.9	8.8	8.8

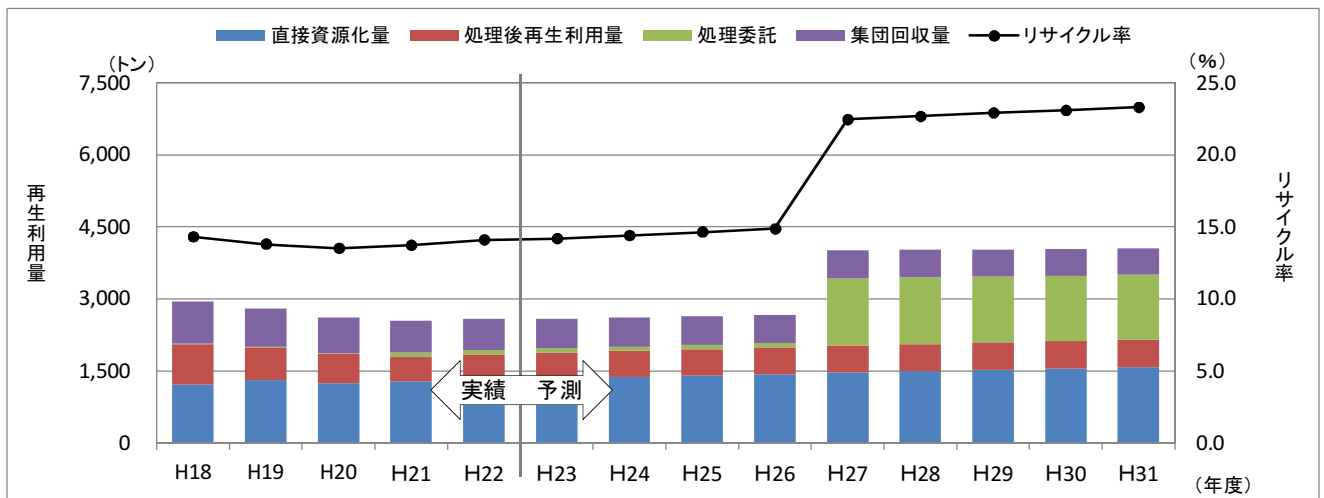
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【再生利用量の実績と予測(野々市市)】

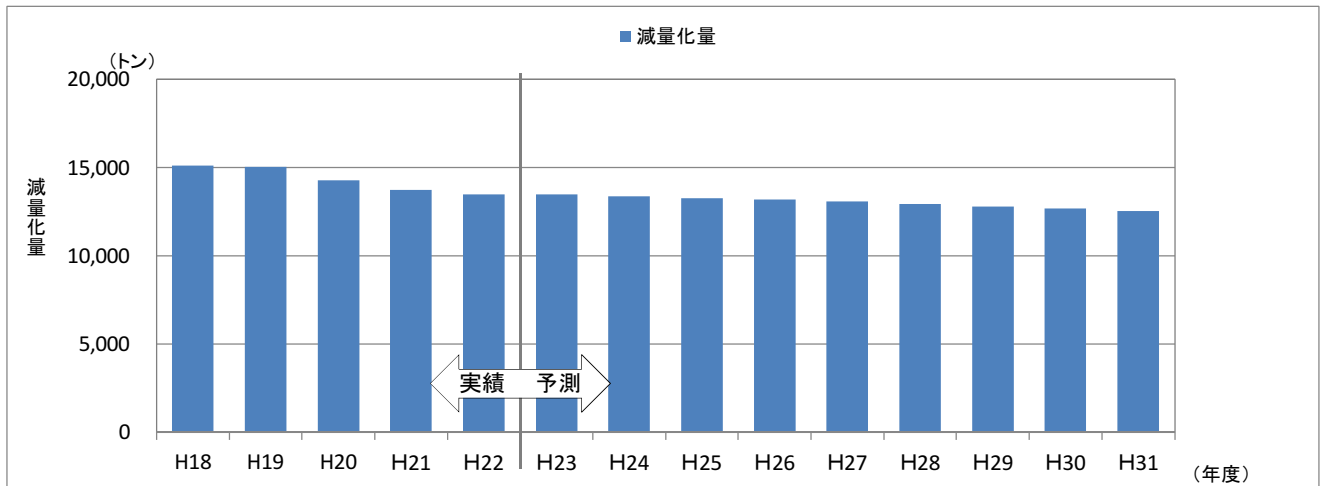
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総資源化量	トン	2,949	2,803	2,614	2,540	2,586	2,582	2,610	2,639	2,669	4,014	4,021	4,029	4,036	4,046
直接資源化量	トン	1,217	1,313	1,241	1,274	1,291	1,338	1,368	1,400	1,433	1,467	1,494	1,521	1,550	1,580
処理後再生利用量	トン	834	672	609	517	553	543	548	552	556	561	563	568	569	572
処理委託	トン	18	17	19	87	84	88	88	89	89	1,403	1,390	1,376	1,362	1,349
集団回収量	トン	880	801	745	662	658	613	606	598	591	583	574	564	555	545
リサイクル率	%	14.3	13.8	13.5	13.7	14.1	14.2	14.4	14.6	14.9	22.5	22.7	22.9	23.1	23.3

※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



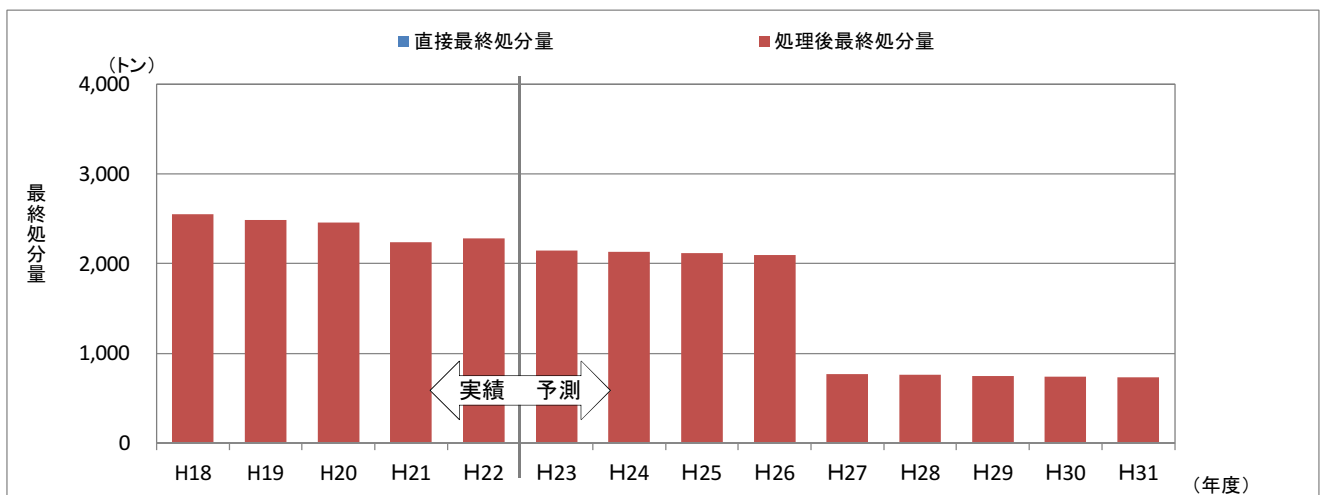
【減量化量の実績と予測(野々市市)】

		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
減量化量	トン	15,130	15,041	14,280	13,753	13,470	13,492	13,389	13,285	13,183	13,081	12,946	12,812	12,681	12,549



【最終処分量の実績と予測(野々市市)】

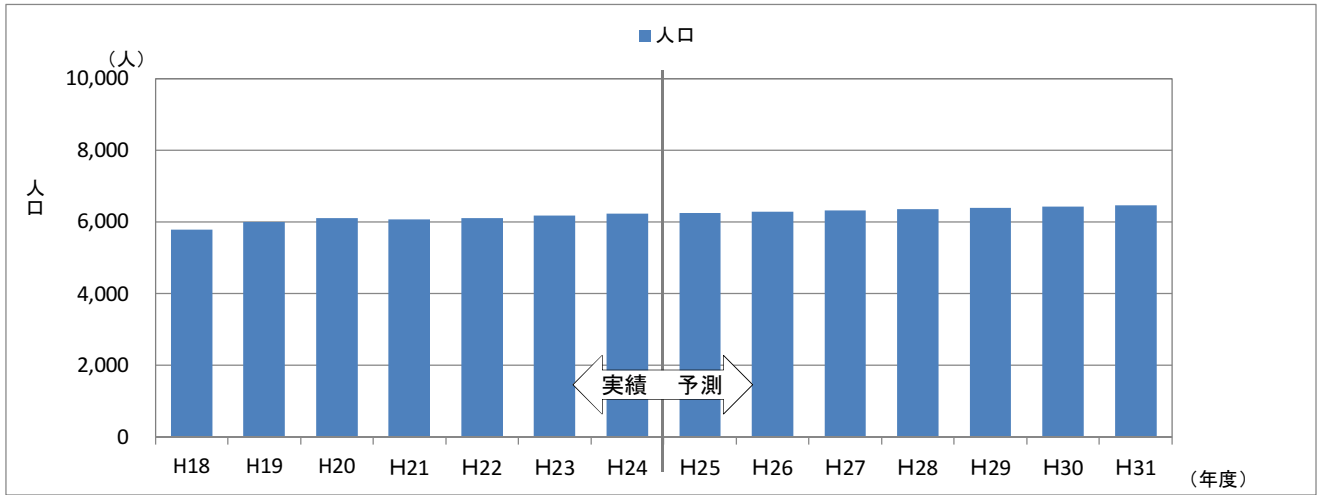
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
最終処分量	トン	2,551	2,486	2,462	2,236	2,283	2,146	2,129	2,113	2,096	766	758	750	743	735
直接最終処分量	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	トン	2,551	2,486	2,462	2,236	2,283	2,146	2,129	2,113	2,096	766	758	750	743	735



指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ (追加)

【人口の実績と予測(川北町)】

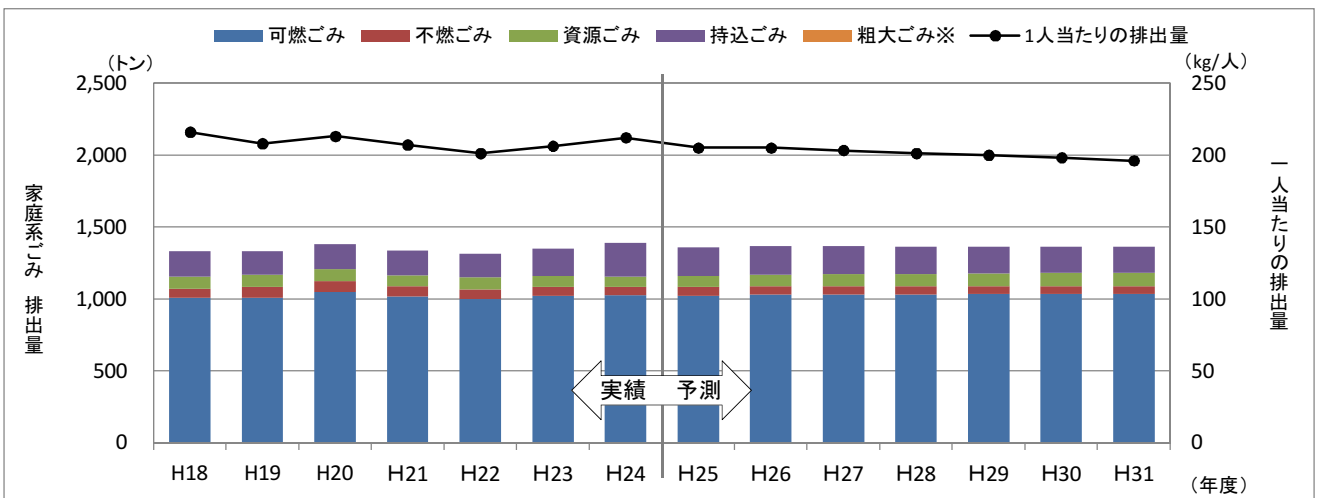
		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人口	人	5,776	6,000	6,098	6,075	6,107	6,171	6,227	6,242	6,278	6,314	6,351	6,388	6,424	6,461



【家庭系ごみの実績と予測(川北町)】

		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
家庭系ごみ 総排出量	トン	1,333	1,334	1,380	1,335	1,313	1,348	1,391	1,359	1,368	1,367	1,364	1,365	1,362	1,362
可燃ごみ	トン	1,006	1,010	1,048	1,017	998	1,020	1,024	1,023	1,029	1,030	1,032	1,033	1,034	1,035
不燃ごみ	トン	64	73	75	69	66	62	59	59	57	58	56	56	54	54
資源ごみ	トン	86	85	83	77	84	76	73	77	80	83	86	89	91	94
持込ごみ	トン	177	166	174	172	165	190	235	200	202	196	190	187	183	179
粗大ごみ※	トン	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1人当たりの排出量	kg/人	216	208	213	207	201	206	212	205	205	203	201	200	198	196

※ 持込ごみに含む  
 ※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。

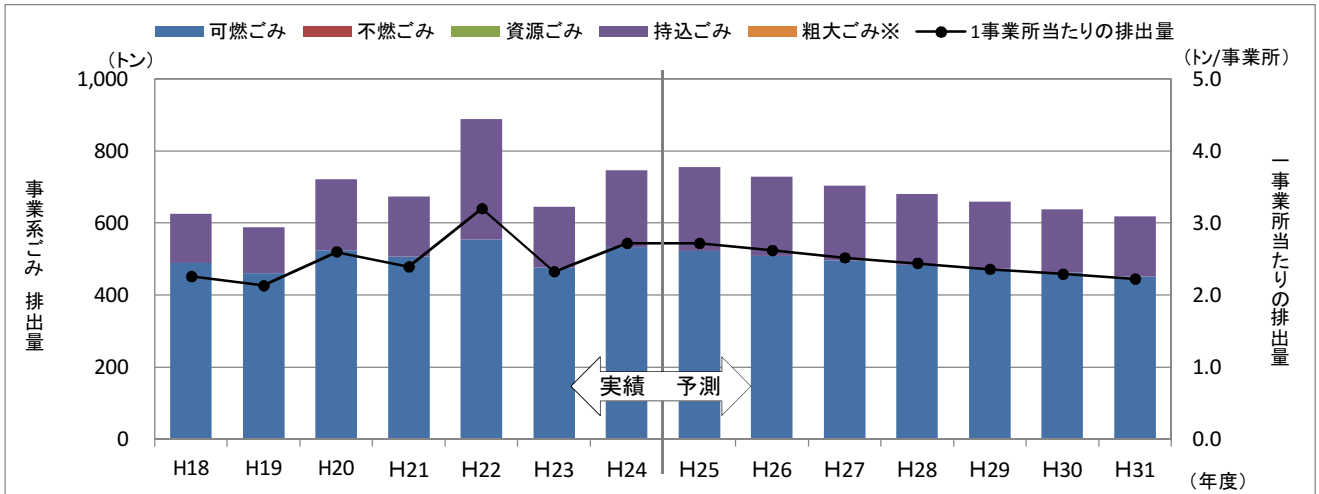


【事業系ごみの実績と予測(川北町)】

		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業系ごみ 総排出量	トン	625	589	722	674	889	645	746	755	729	703	681	659	638	619
可燃ごみ	トン	489	461	524	507	555	477	533	522	509	496	484	473	462	451
不燃ごみ	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
持込ごみ	トン	136	128	198	167	334	168	213	233	220	207	197	186	176	168
粗大ごみ※	トン														
1事業所当たりの排出量	トン/事業所	2.3	2.1	2.6	2.4	3.2	2.3	2.7	2.7	2.6	2.5	2.4	2.4	2.3	2.2

※ 持込ごみを含む

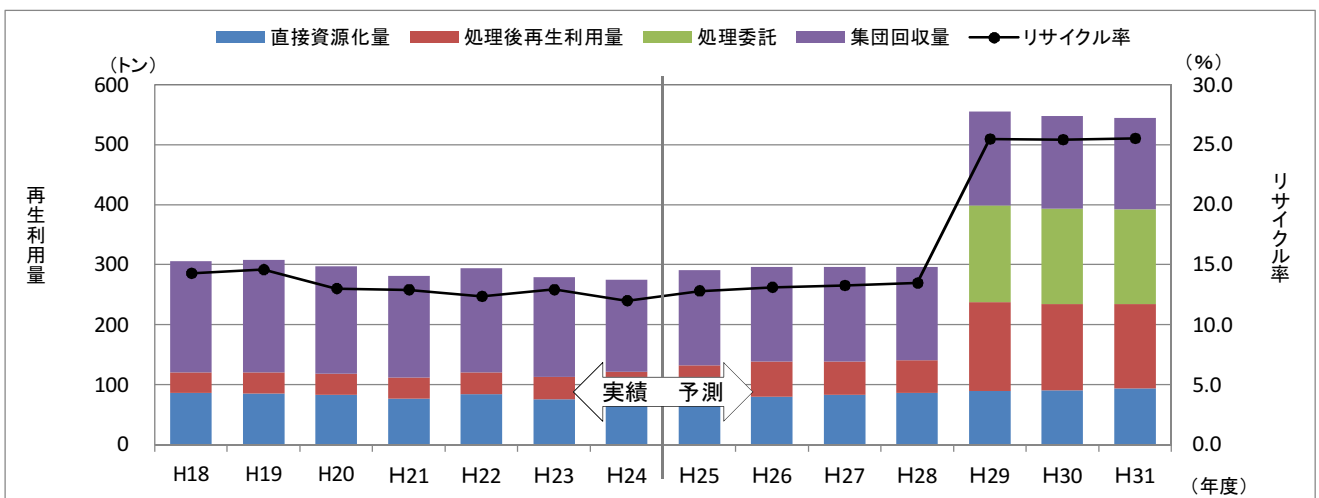
※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【再生利用量の実績と予測(川北町)】

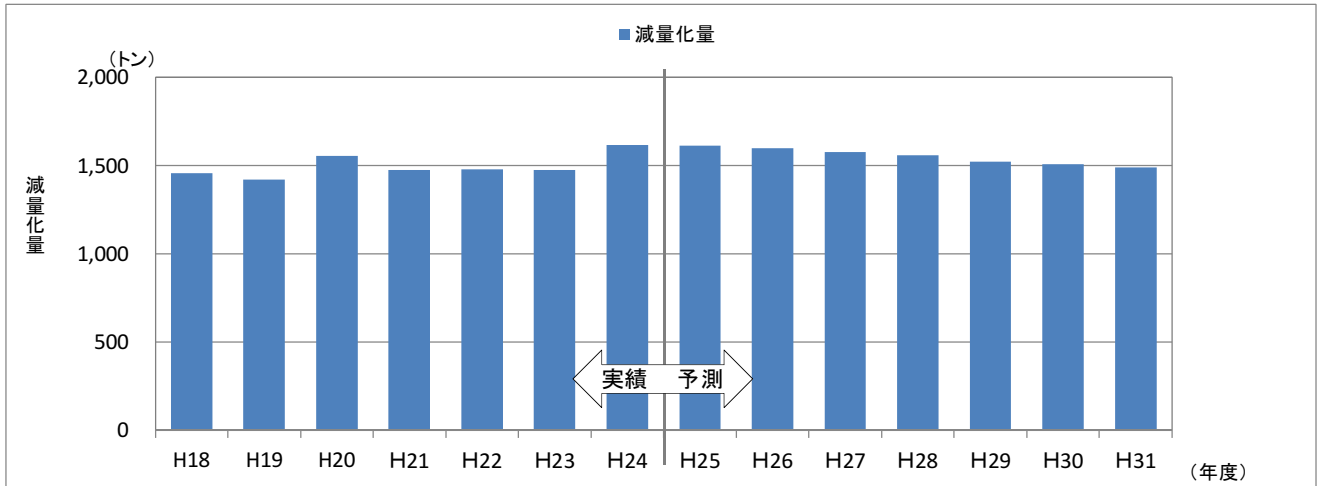
		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総資源化量	トン	306	308	297	281	294	279	275	291	296	296	296	555	548	545
直接資源化量	トン	86	85	83	77	84	76	73	77	80	83	86	89	91	94
処理後再生利用量	トン	34	35	35	35	36	37	48	55	58	56	55	149	143	140
処理委託	トン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	161	159	158
集団回収量	トン	186	188	179	169	174	166	154	159	158	157	155	156	155	153
リサイクル率	%	14.3	14.6	13.0	12.9	12.4	12.9	12.0	12.8	13.1	13.3	13.5	25.5	25.4	25.5

※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



【減量化量の実績と予測(川北町)】

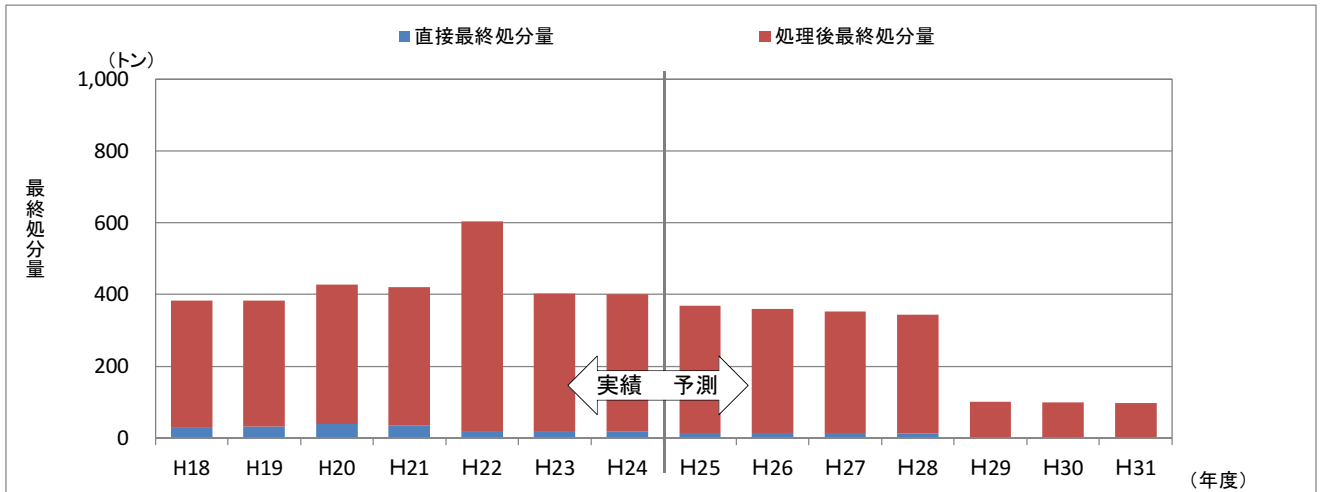
		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
減量化量	トン	1,456	1,420	1,556	1,476	1,478	1,477	1,616	1,613	1,600	1,578	1,560	1,524	1,508	1,491

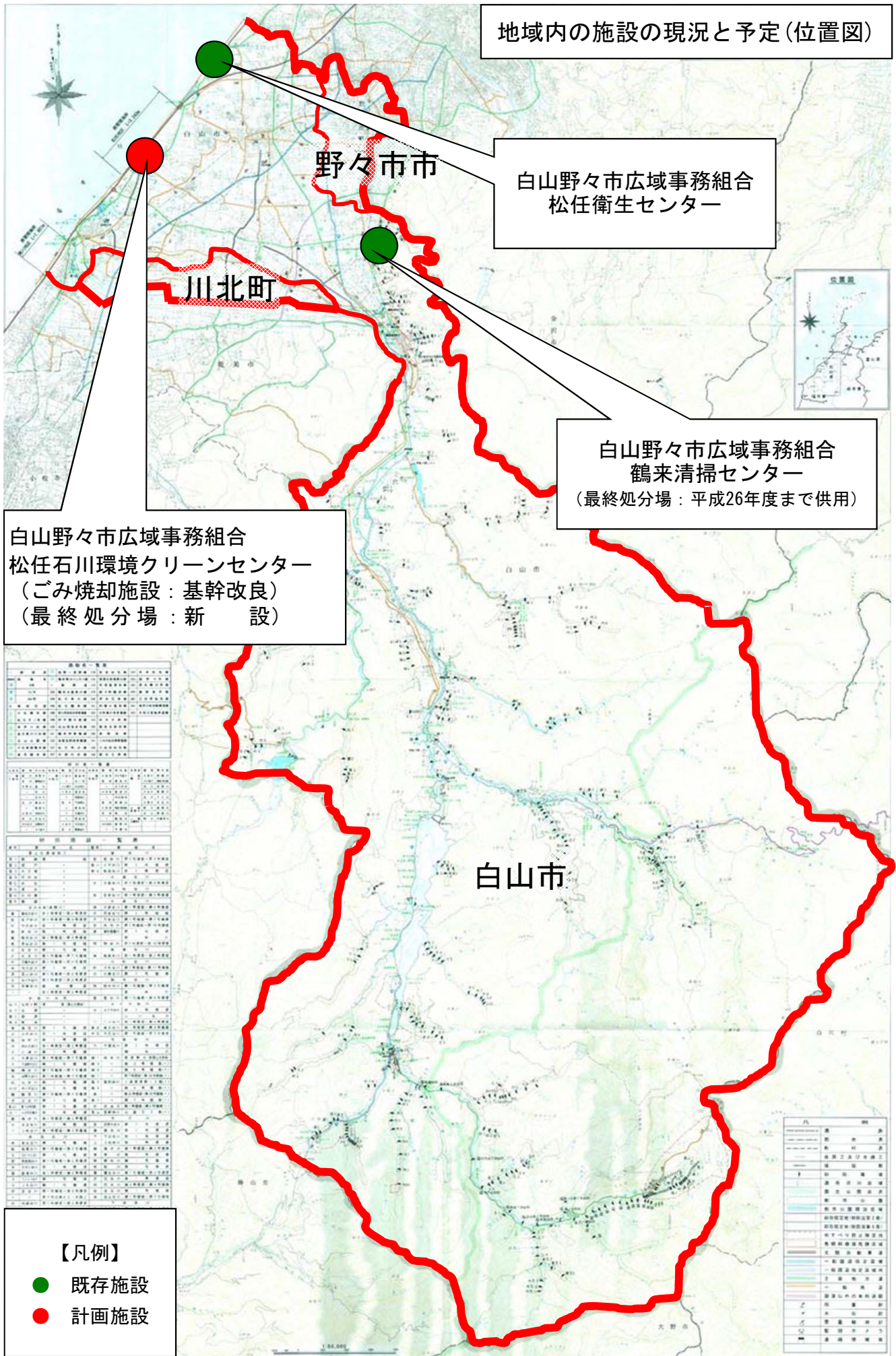


【最終処分量の実績と予測(川北町)】

		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
最終処分量	トン	383	383	428	421	604	403	400	369	359	353	344	101	100	98
直接最終処分量	トン	28	32	38	35	19	20	18	13	13	13	12	0	0	0
処理後最終処分量	トン	355	351	390	386	585	383	382	356	346	340	332	101	100	98

※ 端数調整のため、合計が一致しない場合がある。



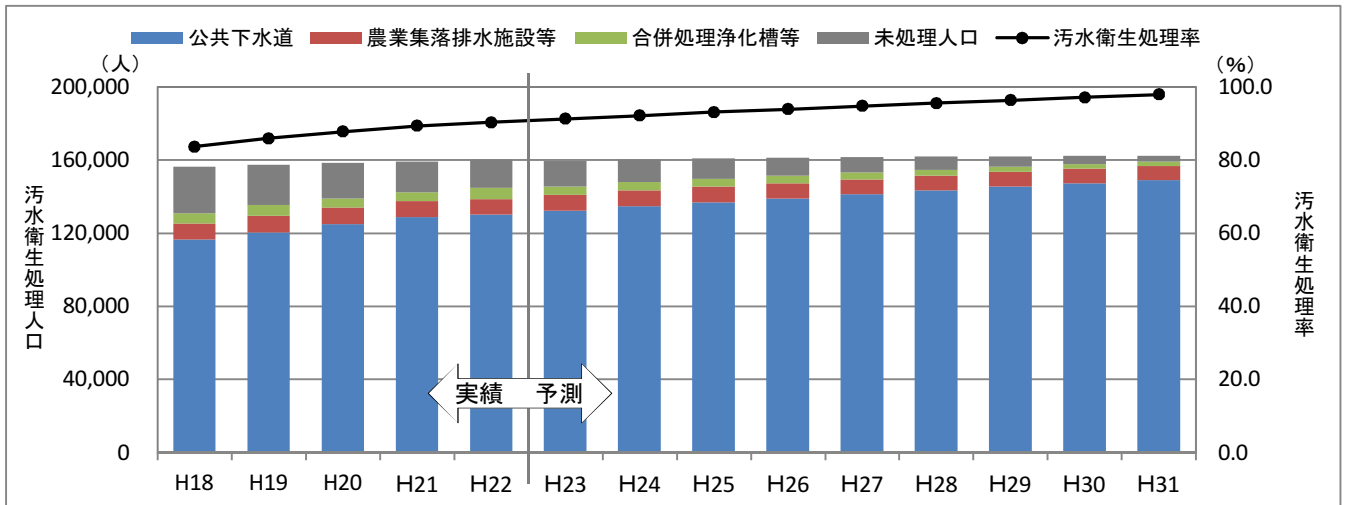




### 污水衛生処理人口のトレンドグラフ

【生活排水処理の実績と予測(白山市と野々市市)】

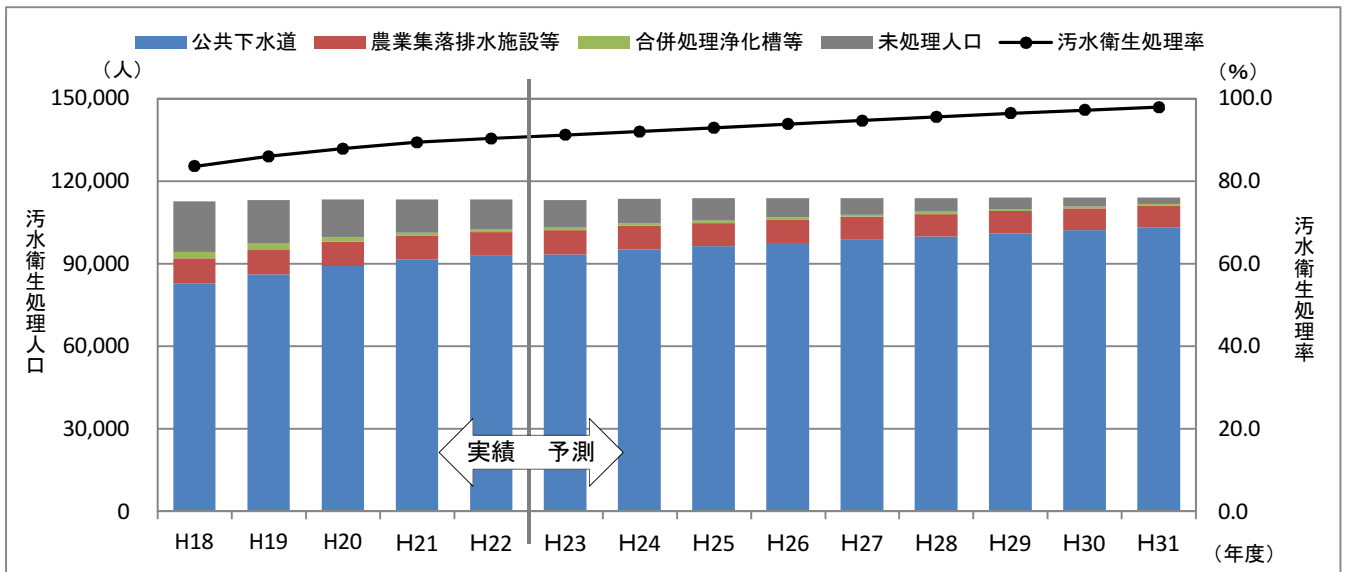
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総人口	人	156,226	157,205	158,223	159,048	159,966	159,247	160,223	160,659	161,090	161,516	161,721	161,922	162,118	162,314
污水衛生処理人口	人	130,769	135,090	138,915	142,190	144,548	145,388	147,743	149,557	151,337	153,085	154,606	156,102	157,522	158,973
污水衛生処理率	%	83.7	85.9	87.8	89.4	90.4	91.3	92.2	93.1	93.9	94.8	95.6	96.4	97.2	97.9
公共下水道	人	116,226	120,176	124,901	128,667	130,079	132,120	134,667	136,785	138,918	141,067	143,238	145,429	147,105	148,801
	%	74.4	76.4	78.9	80.9	81.3	83.0	84.0	85.1	86.2	87.3	88.6	89.8	90.7	91.7
農業集落排水施設等	人	9,033	8,970	8,883	8,696	8,475	8,677	8,608	8,500	8,391	8,283	8,177	8,071	7,966	7,862
	%	5.8	5.7	5.6	5.5	5.3	5.4	5.4	5.3	5.2	5.1	5.1	5.0	4.9	4.8
合併処理浄化槽等	人	5,510	5,944	5,131	4,827	5,994	4,591	4,468	4,272	4,028	3,735	3,191	2,602	2,451	2,310
	%	3.5	3.8	3.2	3.0	3.7	2.9	2.8	2.7	2.5	2.3	2.0	1.6	1.5	1.4
未処理人口	人	25,457	22,115	19,308	16,858	15,418	13,859	12,480	11,102	9,753	8,431	7,115	5,820	4,596	3,341



污水衛生処理人口のトレンドグラフ (追加)

【生活排水処理の実績と予測(白山市)】

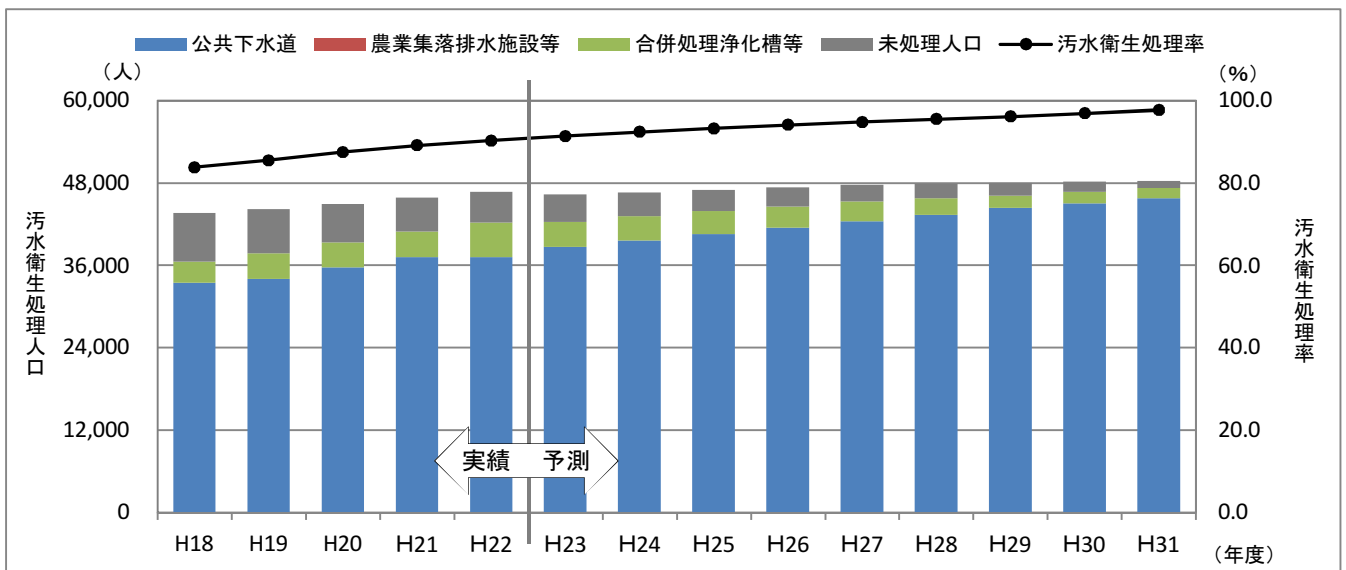
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総人口	人	112,640	113,058	113,350	113,256	113,316	112,992	113,611	113,687	113,755	113,816	113,872	113,924	113,971	114,016
污水衛生処理人口	人	94,245	97,323	99,631	101,343	102,398	103,094	104,658	105,729	106,793	107,852	108,907	109,959	110,857	111,765
污水衛生処理率	%	83.7	86.1	87.9	89.5	90.4	91.2	92.1	93.0	93.9	94.8	95.6	96.5	97.3	98.0
公共下水道	人	82,836	86,191	89,217	91,503	92,915	93,439	95,094	96,298	97,496	98,688	99,881	101,071	102,082	103,103
%	%	73.5	76.2	78.7	80.8	82.0	82.7	83.7	84.7	85.7	86.7	87.7	88.7	89.6	90.4
農業集落排水施設等	人	9,033	8,970	8,883	8,696	8,475	8,677	8,608	8,500	8,391	8,283	8,177	8,071	7,966	7,862
%	%	8.0	7.9	7.8	7.7	7.5	7.7	7.6	7.5	7.4	7.3	7.2	7.1	7.0	6.9
合併処理浄化槽等	人	2,376	2,162	1,531	1,144	1,008	978	956	931	906	881	849	817	809	800
%	%	2.1	1.9	1.4	1.0	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7
未処理人口	人	18,395	15,735	13,719	11,913	10,918	9,898	8,953	7,958	6,962	5,964	4,965	3,965	3,114	2,251



汚水衛生処理人口のトレンドグラフ (追加)

【生活排水処理の実績と予測(野々市市)】

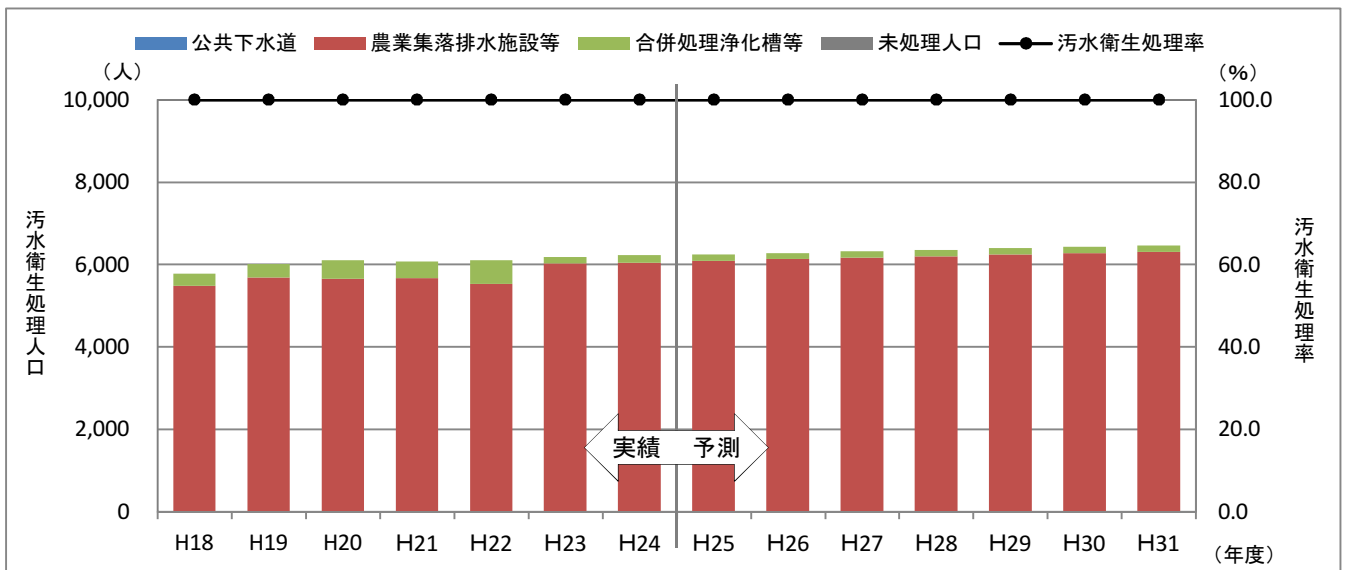
		実績					予測								
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総人口	人	43,586	44,147	44,873	45,792	46,650	46,255	46,612	46,972	47,335	47,700	47,849	47,998	48,147	48,298
汚水衛生処理人口	人	36,524	37,767	39,284	40,847	42,150	42,294	43,085	43,828	44,544	45,233	45,699	46,143	46,665	47,208
汚水衛生処理率	%	83.8	85.5	87.5	89.2	90.4	91.4	92.4	93.3	94.1	94.8	95.5	96.1	96.9	97.7
公共下水道	人	33,390	33,985	35,684	37,164	37,164	38,681	39,573	40,487	41,422	42,379	43,357	44,358	45,023	45,698
	%	76.6	77.0	79.5	81.2	79.7	83.6	84.9	86.2	87.5	88.8	90.6	92.4	93.5	94.6
農業集落排水施設等	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合併処理浄化槽等	人	3,134	3,782	3,600	3,683	4,986	3,613	3,512	3,341	3,122	2,854	2,342	1,785	1,642	1,510
	%	7.2	8.6	8.0	8.0	10.7	7.8	7.5	7.1	6.6	6.0	4.9	3.7	3.4	3.1
未処理人口	人	7,062	6,380	5,589	4,945	4,500	3,961	3,527	3,144	2,791	2,467	2,150	1,855	1,482	1,090



汚水衛生処理人口のトレンドグラフ (追加)

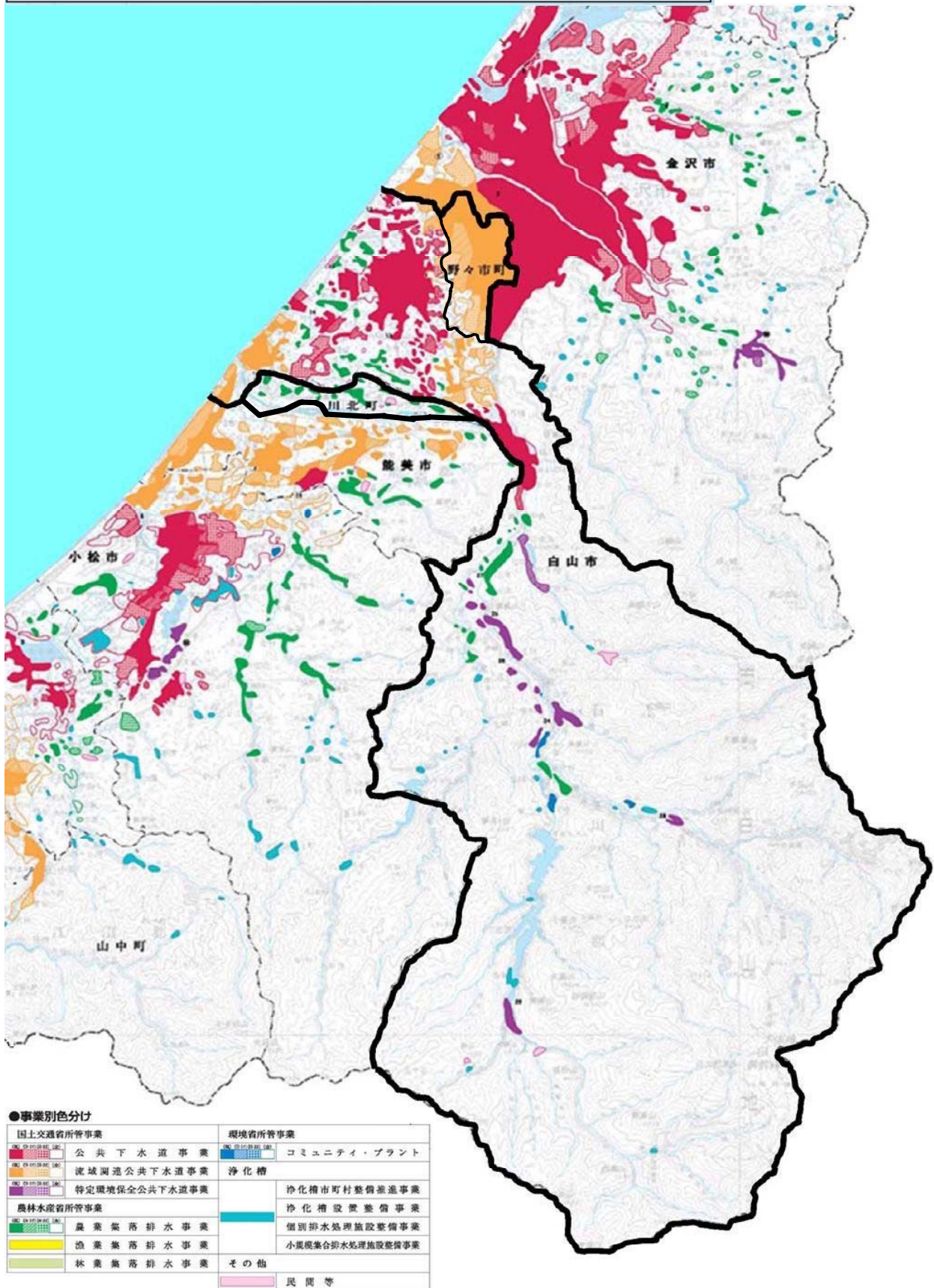
【生活排水処理の実績と予測(川北町)】

		実績							予測						
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
総人口	人	5,776	6,000	6,098	6,075	6,107	6,171	6,227	6,242	6,278	6,314	6,351	6,388	6,424	6,461
汚水衛生処理人口	人	5,776	6,000	6,098	6,075	6,107	6,171	6,227	6,242	6,278	6,314	6,351	6,388	6,424	6,461
汚水衛生処理率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
公共下水道	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
農業集落排水施設等	人	5,481	5,682	5,645	5,663	5,522	6,021	6,043	6,091	6,126	6,162	6,199	6,236	6,272	6,309
	%	94.9	94.7	92.6	93.2	90.4	97.6	97.0	97.6	97.6	97.6	97.6	97.6	97.6	97.6
合併処理浄化槽等	人	295	318	453	412	585	150	184	151	152	152	152	152	152	152
	%	5.1	5.3	7.4	6.8	9.6	2.4	3.0	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
未処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



# 生活排水処理構想エリアマップ（平成16年度版）

様式1添付-4



石川県環境部水環境創造課ホームページ（最終更新日平成22年6月18日）より抜粋して作成

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 23 年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模	事業期間 交付期間		総事業費 (千円)											備考							
				開始	終了	単位	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	総額	平成 24年度	平成 25年度		平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度		
〇熱回収等に関する事業						2,859,633				134,249	1,357,508	1,367,876				2,216,055			119,678	1,205,495	890,882			
		1 白山町々市広域事務組合	240 t/d	H26	H28	2,859,633			134,249	1,357,508	1,367,876					2,216,055			119,678	1,205,495	890,882			
〇最終処分場に関する事業						2,623,456					432,731	1,059,712				2,088,156					370,931	1,057,512	659,713	
		2 白山町々市広域事務組合	約28,000 m <sup>3</sup>	H27	H29	2,623,456					432,731	1,059,712				2,088,156					370,931	1,057,512	659,713	
〇浄化槽に関する事業						5,017			704	704	704	704				5,017			704	704	704	704	704	
		3 白山市	14 基	H24	H30	5,017			704	704	704	704				5,017			704	704	704	704	704	
〇施設整備に関する計画支援 に関する事業						220,159			12,075	21,838	90,651	12,000	12,000	12,000		220,159			21,838	90,651	71,595	12,000	12,000	
		31 白山町々市広域事務組合		H25	H25	3,988										3,988			3,988					
		32 白山町々市広域事務組合		H24	H29	216,171			12,075	17,850	90,651	12,000	12,000	12,000		216,171			17,850	90,651	71,595	12,000	12,000	
〇長寿命化計画策定支援事業						5,040			5,040							5,040								
		33 白山町々市広域事務組合		H24	H24	5,040			5,040							5,040								
合 計						5,713,305			17,908	22,542	225,604	1,862,538	2,440,292	1,143,717	704	4,534,427			17,908	22,542	211,033	1,648,725	1,961,098	704

※1 事業番号については、計画本文 3 (3) 表 3、2 に示す事業番号及ひ様式 3 の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式 3 に示す施設のうち関連するものは、合わせて番号を記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

※4 同一施設の種類であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧（今後行う施策）

施策種別	事業番号 ※1	施策の名称	施策の内容	実施主体※2	事業期間 交付期間		交付金 必要の 要否	事業計画							備考		
					開始	終了		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度			
発生抑制、 再使用の推進に 関するもの	11	有料化	適切なごみの有料化についての検討	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H24	H30	—										
									検討・調整								
	12	普及啓発	リサイクルプラザを利用した環境教育の実施 広報やポスター等を通し普及啓発する。	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H24	H30	—										
									広報、パンフレット等による普及・啓発								
	13	再使用の推進	不用品の再使用を普及する。	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H24	H30	—										
									環境教育の実施、広報・パンフレット等による普及・啓発								
	14	容器包装の適正化 (排出抑制)	簡易包装やマイバック運動による容器包装の発生抑制	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—										
									広報、パンフレット等による普及・啓発								
15	ごみ減量等の推進委員の委嘱	推進委員を委嘱し、減量化、資源化推進活動を行う。	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—											
								推進員の委嘱、出前講座の実施									
16	事業系一般廃棄物の発生抑制	事業者の減量、処理に関する計画書の作成	白山市、野々市市	H24	H30	—											
								事業者への普及・啓発									
17	生ごみの資源化	生ごみ処理機購入助成	川北町	H24	H30	—											
								広報、パンフレット等による普及・啓発									
18	資源ごみの拠点回収	資源ごみ保管場所において拠点回収を実施	川北町	H25	H30	—											
								検討		実施							
処理体制の 構築、変更に関 するもの	21	家庭系ごみの処理体制	現状の分別区分及び処理方法を継続	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—										
									普及啓発								
	22	事業系一般廃棄物の処理体制	現状の事業系一般廃棄物の処理体制を継続	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—										
									普及啓発								
23	併せ産廃の処理	現処理体制の継続 (受け入れしない)	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—											
								普及啓発									
24	生活排水処理	し尿処理汚泥の資源化	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H24	H30	—											
								普及啓発									
処理施設の整備 に関するもの	1	ごみ焼却施設の整備事業	ごみ処理施設の基幹改良	白山野々市広域事務組合	H26	H28	○										
									基幹改良工事								
	2	最終処分場の整備事業	最終処分場の新設	白山野々市広域事務組合	H27	H29	○										
								建設工事									
3	浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽の整備	白山市	H24	H30	○											
								合併処理浄化槽整備									
施設整備に係る 計画支援に関するもの	31	1の計画支援	基幹改良工事発注仕様書作成	白山野々市広域事務組合	H25	H25	○										
									計画支援								
32	2の計画支援	地形測量、地質調査、埋蔵文化財調査、生活環境影響評価 基本設計、実施設計	白山野々市広域事務組合	H24	H29	○											
								計画支援									
長寿命化計画に 関するもの	33	長寿命化計画策定支援事業	長寿命化計画策定	白山野々市広域事務組合	H24	H24	○										
								長寿命化計画策定									
その他	41	不法投棄対策	パトロールの強化などを行い、不法投棄防止を図る。	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—										
									普及啓発とパトロールの強化								
	42	災害廃棄物	災害廃棄物処理計画の策定	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H27	H30	—										
									災害廃棄物処理計画の策定								
	43	焼却灰の資源化	焼却灰を資源化することにより、再使用量の増加を図る。	白山野々市広域事務組合	H24	H30	—										
									焼却灰のセメント原料としての資源化の実施								
44	ルール遵守のための施策	不適切なごみ処理について、広報などを通じて啓発し、悪質な事業については、法令に基づく対応を行う。	白山市、野々市市 川北町	H24	H30	—											
								普及啓発									
45	廃家電の資源化	小型廃家電類の資源化	白山市、野々市市 川北町 白山野々市広域事務組合	H24	H30	—											
								資源化の方法と対象品目の検討									
46	熱利用	ごみ焼却施設の熱回収の促進	白山野々市広域事務組合	H24	H30	—											
								ごみ焼却施設の熱回収 基幹改良工事									

※1 事業番号については、計画本文3(3)表3. 2、表3. 3、3(4)表3. 4に示す事業番号及び様式2の施設整備に関する事業番号と一致させること。

※2 事業番号11～15、21～24、41～42、44～45において、川北町は平成25年度より実施。

施 設 概 要（熱回収施設系）

石 川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合
(2) 施設名称	松任石川環境クリーンセンターごみ焼却施設
(3) 工期	平成26年度 ～ 平成28年度
(4) 施設規模	処理能力 240 t /日 (24 h)
(5) 形式及び処理方式	全連続ストーカ方式
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 (発電効率14%) ・ <input type="radio"/> 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 (熱回収率 %) ・ <input type="radio"/> 無
(7) 地域計画内の役割	ごみ処理施設の長寿命化、機能低下速度の抑制を図るための基幹改良工事を行う。 CO <sub>2</sub> 排出量削減率 3%以上
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラッグの利用計画	
---------------	--

「高効率原燃料回収施設」を整備する場合

(10) 固形燃料の利用計画	
(11) ストック対象物	

(12) 事業計画額	単位:千円					
		全体	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	本工事費	交付対象事業費	2,205,030	118,962	1,199,567	886,501
		交付対象外事業費	637,907	14,364	151,654	471,889
		小計	2,842,937	133,326	1,351,221	1,358,390
	施工監理費	交付対象事業費	11,025	716	5,928	4,381
		交付対象外事業費	5,671	207	359	5,105
		小計	16,696	923	6,287	9,486
	交付対象事業費 計		2,216,055	119,678	1,205,495	890,882
	交付対象外事業費計		643,578	14,571	152,013	476,994
合計		2,859,633	134,249	1,357,508	1,367,876	



## 施 設 概 要（最終処分場系）

石 川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合		
(2) 施設名称	松任石川環境クリーンセンター最終処分場		
(3) 工期	平成27年度～平成29年度		
(4) 処分場面積、容積	総面積	51,000㎡	埋立面積 約5,700㎡ 埋立容量 約28,000㎡
(5) 処分開始年度及び終了年度	処分開始年度:平成30年度 埋立終了年度:平成49年度		
(6) 跡地利用計画	公園等の地域住民の利用施設（予定）		
(7) 地域計画内の役割	白山市、野々市市、川北町の一般廃棄物の中間処理後の最終処分		
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>		

		単位:千円				
		全体	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
(9) 事業計画額	本工事費	交付対象事業費	2,081,300	369,700	1,054,000	657,600
		交付対象外事業費	532,624	61,491	2,189	468,944
		小計	2,613,924	431,191	1,056,189	1,126,544
	施工監理費	交付対象事業費	6,856	1,231	3,512	2,113
		交付対象外事業費	2,676	309	11	2,356
		小計	9,532	1,540	3,523	4,469
交付対象事業費 計		2,088,156	370,931	1,057,512	659,713	
交付対象外事業費計		535,300	61,800	2,200	471,300	
合計		2,623,456	432,731	1,059,712	1,131,013	

施 設 概 要 (浄化槽系)  
個 人 設 置 型

石 川 県

(1) 事業主体名	白山市
(2) 整備計画の方針	公共下水道事業・農業集落排水事業等の計画区域外における合併処理浄化槽の整備を行う。
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置に要する工事費の一部を補助する。
(4) 設置整備事業の整備計画	有 (24年度～30年度) 無 ( 度策定予定)
(5) 浄化槽整備状況	年度整備計画人口／全体整備計画人口 (%) ____%
	年度までの整備人口／全体整備人口 (%) ____%
(6) 具体的な整備計画	総事業費 : 5,017千円(整備人口43人分) 選定額 : 5,017千円 所要額 : 5,017千円

## ○ 交付対象となる浄化槽の整備規模及び選定額

## 個人設置型

人槽区分	交 付 対 象 基 数 ( ) 人分	基準額 (千円)	対象経費 支出予定額 (千円)	選定額 (千円)
5人槽	13 基 ( 40 ) 人分	4,576	4,576	4,576
6～7人槽	1 基 ( 3 ) 人分	441	441	441
8～10人槽	基 ( ) 人分			
11～15人槽	基 ( ) 人分			
16～20人槽	基 ( ) 人分			
21～25人槽	基 ( ) 人分			
26～30人槽	基 ( ) 人分			
31～40人槽	基 ( ) 人分			
41～50人槽	基 ( ) 人分			
合 計	14 基 ( 43 ) 人分	5,017	5,017	5,017

## 計画支援概要（1/3）

石川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合
(2) 事業目的	既存施設の老朽化による機能低下や維持管理費増等に対応するための適切な維持管理、施設の長寿命化、財政支出の縮減のための長寿命化計画を策定し、これを達成するための基幹改良工事を行う。
(3) 事業名称	白山野々市広域事務組合ごみ焼却施設 基幹改良工事発注仕様書作成業務
(4) 事業期間	平成25年度
(5) 事業概要	○基幹改良工事発注仕様書の作成
(6) 事業計画額	平成25年度 3,988千円

## 計画支援概要（2/3）

石 川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合		
(2) 事業目的	最終処分場整備に係る計画地の 地形測量の実施	最終処分場整備に係る計画地の 地質調査の実施	最終処分場整備に係る計画地の 埋蔵文化財調査の実施
(3) 事業名称	地形測量業務	地質調査業務	埋蔵文化財調査業務
(4) 事業期間	平成24年度（旧計画地） 平成26年度（新計画地）	平成24年度（旧計画地） 平成26年度（新計画地）	平成26年度～平成29年度
(5) 事業概要	○最終処分場の建設に必要な測量調査を行う。	○最終処分場の建設に必要な地質調査を行う。	○埋蔵文化財包蔵地であることにより、発掘調査を行う。  ・調査面積 5.1 ha うち本堀調査が必要な面積 約0.95 ha
(6) 事業計画額	平成24年度 3,780千円 平成26年度 9,720千円	平成24年度 3,045千円 平成26年度 8,856千円	全体 104,250千円 平成26年度 24,250千円 平成27年度 56,000千円 平成28年度 12,000千円 平成29年度 12,000千円

## 計画支援概要（3/3）

石川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合		
(2) 事業目的	最終処分場整備に係る生活環境影響調査の実施	最終処分場整備に係る実施設計の実施	
(3) 事業名称	生活環境影響調査業務	実施設計業務	
(4) 事業期間	平成24～26年度	平成26～27年度	
(5) 事業概要	○廃棄物処理法に基づき、最終処分場の設置が周辺地域の生活環境に及ぼす影響を調査する。	○最終処分場建設工事発注のための実施設計及び発注仕様書を作成する。	
(6) 事業計画額	全体 30,900千円 平成24年度 5,250千円 平成25年度 17,850千円 平成26年度 7,800千円	全体 55,620千円 平成26年度 40,025千円 平成27年度 15,595千円	

## 長寿命化計画策定支援概要

石 川 県

(1) 事業主体名	白山野々市広域事務組合
(2) 事業目的	既存施設の老朽化による機能低下や維持管理費増等に対応するための適切な維持管理、施設の長寿命化、財政支出の縮減のための長寿命化計画を策定し、これを達成するための基幹改良工事を行う。
(3) 事業名称	白山野々市広域事務組合ごみ焼却施設 長寿命化計画策定業務
(4) 事業期間	平成24年度
(5) 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の概要と維持補修履歴の整理</li> <li>○施設保全計画の立案・策定</li> <li>○延命化計画の策定</li> </ul>
(6) 事業計画額	平成24年度 5,040千円